

GUNZE



ガンゼグループ
CSR報告書 2012

グンゼグループが目指すCSR

創業の精神を原点とした「全員参加型のCSR」で
ステークホルダーとの共存共栄をはかります。



わたしたちは誠意をつくし

ステークホルダーの皆さまとの信頼の輪をひろげながら
グンゼグループの社会的責任を果たします。

コーポレートガバナンス情報については次のWEBサイトをご覧ください。

<http://www.gunze.co.jp/ir/policy/governance01.html>

有価証券報告書については次のWEBサイトをご覧ください。

http://www.gunze.co.jp/ir/library/securities_reports/securities_reports.html

グンゼグループCSR報告書は、CSRの取り組み概要を開示し、ステークホルダーの皆さまからご意見をいただき、取り組みのさらなる向上につなげることを目的に発行しています。

CONTENTS

グンゼの
CSRの
考え方と活動を
知りたい



グンゼグループの
経営理念・
CSR基本方針と、特集

- 01…グンゼグループが目指すCSR
- 03…トップコミットメント
- 05…グンゼグループの経営とCSR
- 07…特集：人々の暮らしと明日の社会のために
…2011年度のグンゼグループの取り組み
 - 子どもたちのために
 - 一人ひとりのために
 - 世界の医療のために
 - 地球環境のために

グンゼグループの
CSRマネジメントと、
5つの重点テーマに
基づく活動報告

- 11…グンゼグループのCSRマネジメント
5つのCSR重点テーマ
- 13…①内部統制システムの適切な運用
- 15…②ステークホルダーとのコミュニケーション
お客さまの信頼と満足度を高める取り組み／お取引先さまとの
公正・公平な関係の構築／株主・投資家のために
- 19…③人権尊重の職場づくり
人権尊重の企業風土を醸成／働きがいのある職場づくり
- 23…④社会貢献活動
事業活動を通じた社会貢献／従業員が行う社会貢献活動を支援
- 27…⑤環境経営
地球環境に対する責任／環境会計／事業活動と環境負荷／
CO₂排出量の削減／大気汚染防止／廃棄物の有効利用と削減／
水質汚濁防止／化学物質管理

グンゼの
CSRに関する
データや最新
情報を知りたい

CSR活動に関する
注釈、関連データ
用語説明など

- 33…第三者意見
- 34…会社概要
- 35…パフォーマンスデータ集
- 36…用語集(開いたまま、ほかのページをお読みいただくことができます)



グンゼグループに関する
最新情報

WEBサイトの掲載情報

製品・サービス情報

個人のお客さま、ビジネスのお客さま別に、製品とサービスの詳しい情報を掲載しています。

企業情報

企業データや拠点情報のほか、基本的な企業姿勢について紹介しています。

採用情報

新卒・キャリア採用の募集情報や、会社紹介を行っています。

CSR(企業の社会的責任)

本報告書の掲載情報のほか、CSR関連の最新情報やNPO法人との連携等について紹介しています。

株主・投資家情報

最新のIR情報のほか、個人投資家の皆さま向け情報、株主還元方針やIR方針、各種の株式情報を掲載しています。

●対象期間／原則として、実績データは2011年度(2011年4月1日～2012年3月31日)分を記載していますが、活動内容は一部2012年4月以降のものを含んでいます。
●対象範囲／グンゼ株式会社と国内外の子会社(非連結含む63社)

●参考にしているガイドライン／GRI(Global Reporting Initiative)の「サステナビリティ・レポートング・ガイドライン第3版」、環境省「環境報告ガイドライン 2007年版」
●発行／2012年6月(次回発行予定:2013年6月)

お客さま満足と豊かな未来のために

事業活動を通じて社会課題を解決

グンゼグループは1896年の創業以来、社会・経済情勢の変化などから何度も大きな転換期に遭遇しましたが、そのたびに殻を破り、新たな事業構造に脱皮してまいりました。そのなかでも「人間尊重と優良品の生産を基礎として、会社をめぐるすべての関係者との共存共栄をはかる」という創業者 波多野鶴吉の経営理念は、116年を迎える今日でも変わらぬ経糸（たていと：変えてはならないもの）として受け継がれています。

未曾有の大震災から1年。被災地は復興への歩みを始めたばかりであり、日本経済も財政問題やデフレ・電力不足など多くの課題を抱えており、世界経済も欧州債務危機をはじめとするさまざまな困難に直面しています。

お客さま満足の実現や多くの社会課題に対し、わたしたちが事業を通じて貢献できるものは何なのかを把握し解決するためには、これまでの考え方や仕組みなどの殻を打ち破り、時代の変化に柔軟に対応していくことが必要です。

今まさに、グンゼのCSRの原点である、「創業の精神」を経糸に、お客さまや社会からの期待に応える商品・サービスの提供や事業活動を実践していくことを緯糸（よこいと：変えなければならないもの）にして、社会や地球環境との共存共栄を前提とした成長を果たすことが、わたしたちに求められています。

この1年、被災地の皆さまへの肌着・靴下などの救援物資をはじめ、製品の売上げの一部や株主優待制度を利用した寄付の呼びかけなど、復興支援や被災地の子どもたちのための活動を行っているNPO団体等を通じて支援活動を行ってまいりました。

復興には長い年月がかかると思われますが、日本を元気にするために、新しい未来のために、わたしたちができる活動を続けてまいります。

会社をめぐるすべての関係者との風通し

これまで優良企業とされていた会社が不祥事を起こした事例の多くは、企業内部や社会と企業との風通しが悪いことが大きな要因ではないかと思われま
す。わたしたちは2006年から開始した社外取締役しやうがいの招聘や、コンプライアンスに関する情報開示、ステークホルダーとの意見交換を行い、風通しのよい経営の実現に努めています。





社会からの期待に応え、信頼を築くためには、まず従業員同士、率直にものが言い合える関係を作ることが大切です。わたしたちは、CSR推進活動の重点実施事項である「風通し改善」が誠実・健全な経営の基礎であり、「破殻成長」に不可欠だと考えています。

職場におけるさまざまなハラスメントが社会的課題になっており、2012年3月に厚生労働省から「職場のいじめ・嫌がらせ問題に関する提言」が出されました。

わたしたちは「あれを言うてはいけない、これをしてはいけないハラスメントリスト」を作るよりも、一人ひとりが創業の精神に照らし、人間尊重と三つの章句(誠意・愛情・謙虚)に基づいた言動を実践しているかを確認し、相互信頼を積み重ねていくことが、職場や会社全体の風通しをよくし、お客さま満足、従業員満足そしてステークホルダー満足の基盤強化に結びつくと考え、努力してまいります。

地球環境との共存共栄

昨年、これまで経験をしたことのない大震災に加え、豪雨による河川の氾濫や豪雪被害など、日本は多くの災害に見舞われました。また、タイの洪水被害など、地球環境の異変は世界各地で多発し、深刻化しています。その背景には、地球規模での気候変動、開発による生態系の破壊を含めた多様な要因が複雑に関連していると言われていいます。

地球環境問題はまさにわたしたち自身の問題であり、企業の責任は大きいと考えます。事業活動の

すべての過程において生物多様性を含めた地球環境の保護、CO₂削減に積極的に取り組み、グンゼ環境憲章のもと、全員参加で地球環境との共存共栄を目指した経営に努めてまいります。

最後に

本CSR報告書ではグンゼ(郡是)の社名の由来にあるとおり、世界のさまざまな地域に根ざし、地域社会を含むすべての関係者や地球環境との共存共栄をはかり、ステークホルダー満足を向上させていくことを目標にして取り組んでいることを報告しています。グンゼグループのCSR活動が、さらに充実・発展するために、皆さまからの忌憚のないご意見、ご提案をお願い申し上げます。

代表取締役 社長
CEO兼COO

平田 弘

平田弘は、2012年6月26日付けで代表取締役会長(CEO)に就任予定です。

破殻成長(はこくせいちょう)

時代や世界の変化のスピードや激しさに的確に対応するには、今までの殻を破り、思い切って現状を打破することが重要です。グンゼグループでは2012年、「破殻成長」を合言葉に事業の成長確保と体質強化、そして経営基盤の再構築を実現するとともに、新しく蒔いた種子が殻を破り、しっかりと成長するよう努力してまいります。

- ・ CEO : Chief Executive Officer 最高経営責任者
- ・ COO : Chief Operating Officer 最高執行責任者

グンゼグループのCSRの原点は創業の精神

わたしたちは創業の理念を^{たていと}経糸に事業活動を通じて社会に貢献します。

しっかりした経糸(創業の精神や経営理念)のもと、時代の変化や多様なステークホルダーからの要請に応える^{よこいと}緯糸(経営戦略や商品・サービス)を戦略的に組み合わせ、社会のさまざまな課題を事業活動で解決することがわたしたちに求められている社会的責任です。



創業の精神 CSRの原点

人間尊重と優良品の生産を基礎として、
会社をめぐるすべての関係者との共存共栄をはかる

執務中の創業者
波多野 鶴吉

社是

1. 優良品の提供に徹し社会に貢献する
1. 誠意をつくし信頼の輪をひろげる
1. 若さと創意をいかし世界の一流をめざす

三つの章句

誠意

一所懸命、これが誠意である。
小事をおろそかにしない。
表裏がない。遅怠がない。
間断がない。
約束を違えない。
責任感も勇気もこれより出で、
知恵もここから生まれる。
成功の基礎である。

愛情

思いやりの心である。
相手の身になって考える。
非礼を行わない。
よく忍耐する。
知恵はここから出で、
人を生かし、事を生かし、
物を生かす。

謙虚

己を空しうして、
他から学ぼうとする精神である。
進歩の母体である。
競争は、きのうの我とする。

1896年

^{たていと} 変えては
経糸 ならないもの

- 創業の精神
- 三つの章句、三つの躰
- 社是
- グンゼ行動規範

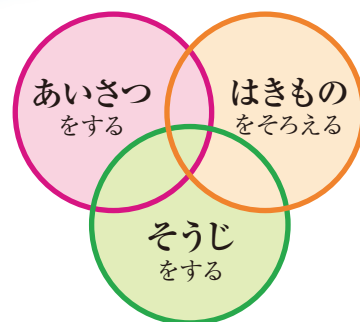
1961年

^{よこいと} 社会からの期待に応え、
緯糸 積極的に進化させるもの

- 経営戦略
- 事業内容
- 商品・サービスなど
- システム・仕組みなど

1969年

三つの躰



1976年

グンゼ行動規範

〈第1章〉

グンゼは、企業活動を通じて社会貢献に努め、企業市民としての責任を果たします

〈第2章〉

グンゼは、世界に通じる公正なルールにのっとり活動します

〈第3章〉

私たちは、なにごとにも積極果敢に挑戦するとともに、良識をもって行動します

2007年

CSR基本方針

企業理念、社是、グンゼ行動規範を経糸に、取り巻くすべての利害関係者からの要請・期待に敏感に、柔軟に、誠意をもって応え、公正で誠実な企業活動を推進し、地球・社会と企業の持続的発展を目指し、社会的責任を果たします。

1 消費者のために

常に消費者の立場に立って考え、優良な商品・サービスの提供に徹し、“買って喜び買って喜び”を実践する。品質を第一に、安全、安心、快適、満足を追求し、環境と人にやさしい製品・サービスの開発、提供で持続可能な社会の実現のために努力する。

2 取引先との関係において

共存共栄の実現を目指す。独占禁止法、下請代金支払遅延等防止法をはじめとする関連法令およびその精神を順守することはもとより、公正かつ自由な取引を行う。公正さを疑われるような贈答や接待をしたり、受けたりしない。雇用における差別禁止、強制労働の禁止、児童労働の禁止を求める。

3 地域社会のために

積極的に社会、地域活動に参加し、社会との友好な関係を築き、地球・社会との持続可能性を追求する。

4 従業員との関係において

雇用および処遇における差別を行わず、機会の均等をはかる。事業活動に関わるすべての人の人権を尊重し、強制労働・児童労働は行わない。従業員が適財^注適所、多様性を発揮できる能力開発を推進し、社会に貢献できる人財^注を育成する。従業員が自らの意思により労働組合を結成する結社の自由および集団で交渉する権利を、法律で禁止されていない限り尊重する。

5 地球環境のために

事業活動の全過程において生物多様性を含めた地球環境の保護、CO₂削減に積極的に取り組む。事業活動を通じた環境配慮型製品・サービスの提供を通じて、環境にやさしい社会の実現に貢献する。

6 株主・投資家のために

CSR推進を通じ企業の信頼を高める。企業情報を積極的かつ公正に開示し、その信頼に応える。

注 グンゼでは人は財産であると考え、社内では「適財」、「人財」を用いています

1998年

がんばろう！
東北

子どもたちのために

東日本大震災により被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。
震災で親をなくした子どもたちの未来をあしなが育英会を通じ、東北製の肌着で応援しています。

東北製の肌着で震災復興 ～「がんばろう! 東北」キャンペーンを展開～

グンゼ **がんばろう! 東北** **検索**

山形県寒河江市にある東北グンゼ(株)で生産する肌着(「快適工房」,[the GUNZE])の売上1枚につき1円を「あしなが育英会」に寄付する、「がんばろう! 東北」キャンペーンを2011年8月21日より開始し、2012年3月時点で約720万円の支援金となりました。今後も継続してまいります。



「がんばろう!東北」キャンペーン商品

寄付金額：対象商品の売上
1枚につき1円
実施時期：2011年8月21日～
寄付先：あしなが育英会

2011年度支援金総額
7,202,064円



わたしたちが作っています/東北グンゼ(株)

株主さまによる「東日本大震災被災者支援」

グンゼ **株主 寄付** **検索**

2011年度中間期(9月30日)の株主優待において、「東日本大震災支援への寄付」の選択をご用意したところ、多くの株主さまからの温かいご賛同をいただき、2012年1月31日に「グンゼ(株)株主震災義援金」名義で以下の団体へ寄贈いたしました。

団体名	寄付金額
あしなが育英会	1,488,000円
日本赤十字社	333,000円
日本ユニセフ協会 東日本大震災緊急募金	390,000円
計	2,211,000円

ステークホルダーからの期待

子どもたちの未来のために

グンゼ様には「がんばろう!東北」キャンペーンの実施を通じ、肌着の売上の一部を弊会の震災遺児支援事業にご寄付いただいております。心から御礼申し上げます。今回の東日本大震災において、片親や両親など保護者を失った「震災遺児」が2,000人以上も生まれてしまいました。その4割以上が小学生以下であり、今後も息の長い支援が必要です。また、遺児には一時金や奨学金などの経済的な支援

だけでなく、心のケアが必要です。そこで、あしなが育英会では、被害の大きかった地域5カ所に遺児の心のケアセンター「東北レインボーハウス(仮称)」の建設を進めております。遺児たちがさまざまな問題があっても、自立して生きていくことができるよう、継続的に物心両面のサポートをしていきたいと考えております。どうか今後ともご支援をいただければ幸いです。



あしなが育英会 総務課 課長
東田 健一様

一人ひとりのために

危機管理体制を見直し、緊急時に適切な対応ができる体制づくりに努めています。

危機管理体制の見直し

東日本大震災では、従業員や取引先などのステークホルダーの安否確認をいかに迅速に漏れなく行えるかが課題となりました。また、電気・水道・ガソリン不足は操業や従業員の通勤、生活に大きく影響を与えました。

こうしたことを踏まえ、3月9日、国内グループで一斉に防災訓練を実施し、事業所と現地対策本部、そして中央災害対策本部との安否確認の情報訓練も行いました。

また、緊急支援対応を行うNPO・NGOの皆さまとこれまで以上に連携し、現地に本当に必要な支援が迅速に行われるよう、被災地支援のための体制を検討します。

万一の際、一人ひとりが何をなすべきかを平常時から理解しておくことが大切です。今後も災害対策の訓練やマニュアルの見直しを繰り返しながら実効性を高めてまいります。

電力不足に対応した節電の取り組み

2011年度は、国内グループ49地区の事業所が一丸となって節電に取り組みました。

電気事業法第27条の「電気の使用制限」が発動され、2工場がその対象となりましたが、夏は国内グループすべての工場およびオフィスにて、対前年で15%の削減を達成しました。

グリーンカーテンはもとより、空調・照明の使用削減、設備の間引き運転、そして夏期休暇をはじめとする休日変更など、さまざまな方策を講じました。

一方で冬の対応は夏に比べ、打てる対策は限られるなか、工場、オフィス部門^注ともに対前年で10%の削減を達成しました。今後も電力需給の逼迫した状況は続くと予想されますが、知恵を絞り、できる限り節電を積み増しできるように努めてまいります。

注 工場、オフィス部門 工場：ピーク時の電力使用量 オフィス：電力使用総量



AED使用訓練 / 大阪本社

TOPICS

復興祈念の桜が咲くとき

福島プラスチック(株)

3月11日、大震災後の工場閉鎖から業務が再開されるまで約2週間。「あたりまえに仕事ができること」、「あたりまえに生活できること」のありがたさを実感しました。しかし、この「あたりまえ」に福島原発の事故は大きな影をもち、不安な生活を余儀なくさせられました。そんななか、昨年工場内に一日も早い復興を願い滝桜の苗木を植樹しました。積雪が多かった冬を乗り越え、この春見事に咲いた桜に、不安に負けない勇気をもらいました。



復興祈念の滝桜

ステークホルダーからの期待

緊急時効果のある支援を

Civic Forceは、国内大規模災害時に迅速かつ効果的な支援を行うためのNPO・企業・政府・行政の連携組織です。

Civic Forceは、災害が起きたとき、被害状況をいち早く把握し、「一人でも多く、少しでも早く」救うための緊急即応体制の整備を進めています。緊急時、下着類をはじめとする衣類などは、震災発生直

後から必要不可欠な物資のひとつです。インナーウェアなどのアパレル商品を軸に事業を展開されているグンゼ様には、ともに緊急即応体制の仕組みを構築していただき、Civic Forceのパートナー企業として、下着などの衣類をすぐに被災地に配布できるよう、本業を活かしたサポートを行っていただくことを願っています。



Civic Force 事務局長
根木 佳織様

世界の医療のために

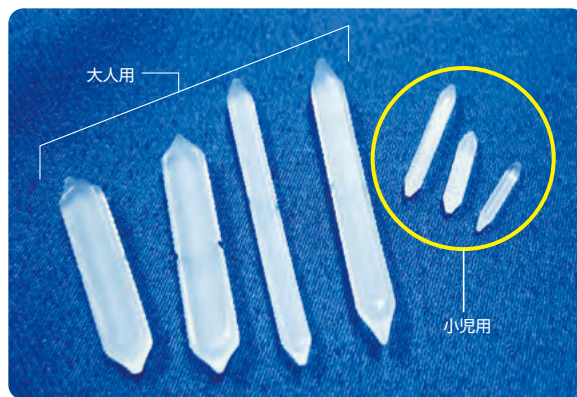
生体吸収性材料を主体とした特長ある医療機器を生産し、グローバルに販売しています。また、その材料を用いた新しい医療機器を研究開発しています。

小児用生体吸収性骨接合材

グンゼ メディカル [検索](#)

メディカル事業部では体内で分解吸収される骨接合材を製造販売していますが、この骨接合材のなかには胸部骨折や、心臓や肺の手術の際、切断せざるを得ない肋骨や胸骨を、後で固定するために使われる製品があります。

これまでは金属のワイヤーが広く使用されていましたが、体内吸収性の縫合糸と、骨接合材を組み合わせて使うことで、金属製品を使わず強力に固定ができ、体内に異物を残さず、さらに胸骨の変形を抑制する可能性があります。特に、生まれながらに心臓に疾患がある小さなお子さんにとっては術後の心身の負担の軽減につながるため、ひろく小児心臓疾患手術で活用されています。



生体吸収性骨接合材：胸骨ピン(実寸大)

血管の再生を目指して

左右あるはずの心室が生まれつき一つしかない心臓病の治療方法として、現在人工血管を用いた手術が行われています。しかし、人工血管を用いると、血液を固まりにくくする薬を一生服用しなければならない、また、運動制限があるといった問題もあります。

そこで、グンゼでは東京女子医大、Yale大学(米国)と共同で、体内で分解、吸収される足場材料を開発し、これに患者さまの細胞を組み合わせることで、手術後、約半年で患者さま自身の体の組織でできた血管を再生させることに成功いたしました。

これにより、薬の服用や運動制限の問題がなくなり、患者さまの負担を軽くできると考えています。



研究開発担当者



再生血管の足場材料

ステークホルダーからの期待

再生医療の発展を

2011年8月18日、米国での臨床一例目となる再生血管移植が、Yale大学病院で行われました。これはグンゼ メディカル部門とわたしの長年にわたる共同研究の成果であり、また将来の再生医療にとって輝かしい一歩となりました。わたしたちの研究は、患者から採取した骨髄細胞を播種した吸収素材から成長する可能性のある血管再生を目指すもので、

米国でFDA^注に承認された類似の臨床研究はなく、米国の大手企業も未だ参入していません。今回の成功例は「Science」、「Nature Medicine」といった科学雑誌のみならず、「Wall Street Journal」等でも取り上げられ、大きな期待が寄せられています。今後ともグンゼ メディカル部門とともに、研究を継続し、発展させていきたいと考えています。



Yale大学 小児心臓外科部長
新岡 俊治様

^注 FDA(Food and Drug Administration of the United States Department of Health and Human Services)：米国の「食品、薬品および化粧品に関する法律」の施行に携わる政府機関
Department of Health and Human Servicesは日本の厚生労働省にあたる

地球環境のために

深刻化する環境問題。環境負荷の低減を省エネルギー技術で対応するためのESCO事業を展開しています。

環境負荷の低減を省エネルギー技術で実現

地球温暖化対策や節電対策の必要性から、製造業のみならず、さまざまな業種において省エネルギーに対する関心が高まっています。

グンゼエンジニアリング(株)は、グンゼの歴史のなかで培われた省エネルギー、省資源などの技術やノウハウを活用し、トータルにお客さまを技術サポートするスペシャリスト集団として工場施設を中心としたエネルギーコストの改善を行う「ESCO (Energy Service Company) 事業」に力を注ぎ、省エネルギー診断から提案、改善工事、効果検証までの一連の業務を一括して請け負っています。

今後わたしたちはESCO事業を通して、国内外の省エネルギーや地球環境に貢献いたします。

グンゼ エスコ



省エネルギー診断の様子

ESCO (Energy Service Company) 事業

省エネルギーに関する包括的なサービスを提供し、お客さまの利益と地球環境の保全に貢献するビジネスで、ESCO事業者は省エネルギー効果の保証等を行うことにより顧客の省エネルギー効果(メリット)の一部を報酬として受け取ります。

NTN株式会社 岡山製作所様におかれましては、全工場のエアコンプレッサを一体制御する省エネルギーを中心とし、井水処理設備・高効率照明・エネルギー管理システムの導入等を採用いただき、省エネルギー効果を保証した包括的なサービスを提供しています。



ターボコンプレッサ: 圧縮した空気を高効率で供給

工場にはコンプレッサが多数使用されています。省エネ効果の高いものに変更することで環境負荷の低減とコスト削減を実現します。

ステークホルダーからの期待

省エネルギーの見える化を

当社が製造しているベアリングは、省エネルギーを実現した地球環境にもやさしい商品です。

「エコ商品を製造する企業は、環境にやさしい企業であるべきだ」をポリシーとしておりますが、リーマンショック以降、設備投資には慎重になっておりました。こうしたなか、設備の初期費用がなく省エネルギー量が保証されるESCO事業の紹介を受け、システム

導入に至りました。現時点では1,500t CO₂ / 年、4,500万円 / 年の削減効果を想定しています。

現業部門からは、「こんなに明るくなって、半分の電気代って本当?」との声も聞かれ、地球環境のみならず作業環境の改善もはかれたと満足しています。

今後は、省エネルギー効果の見える化や機器の調整による効果の積み増しを大いに期待しております。



NTN株式会社 岡山製作所
管理部 安全環境課 課長
長谷川 哲也様

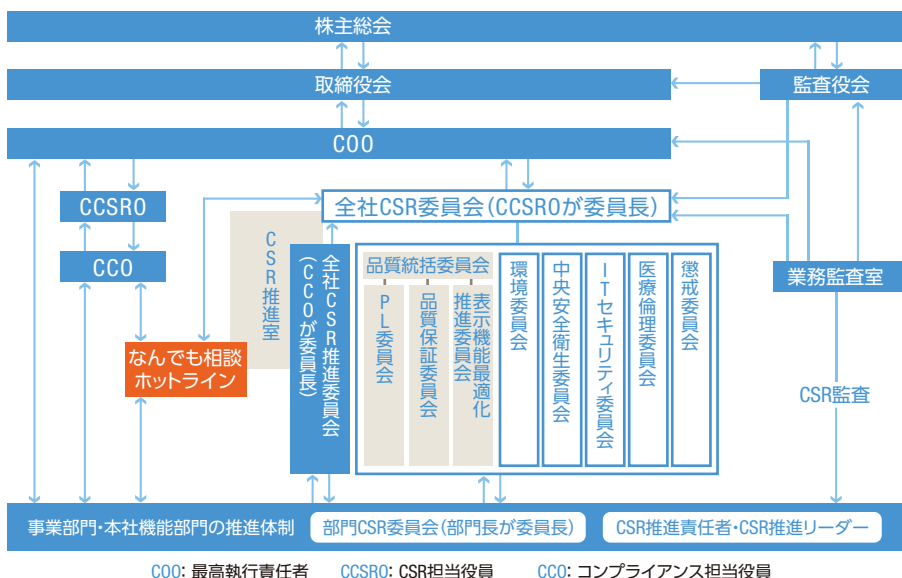
NTN株式会社様はESCO事業を導入していただいたお客さまです

グンゼグループのCSRマネジメント

CSRを実践するためには、従業員一人ひとりが考え、行動することが重要です。「誰(何)のために」「何を」「どうやって行かうか」を一人ひとりがよく認識し、ステークホルダーの皆さまと風通しのよい対話を通じて、その期待に応えます。

CSR推進体制

ステークホルダーとの信頼関係を構築するために、CSR推進体制を適切に運用し、破殻成長を実現します。



- やったほうがいいこと
積極的な対応によって
信頼の輪をひろげる
- やらないといけないこと
もしできなかったら？
柔軟・迅速に実行し
適正に情報開示する
- やってはいけないこと
もしやってしまったら？
柔軟・迅速に対応し再発防止を
はかり適正に情報開示する

風通しのよい職場づくり

風通しの改善は、誠実で健全な経営の基本。経営トップ層から一般従業員まで一人ひとりがCSRを実践し、ステークホルダーからの信頼向上に努めています。

CSR活動の進捗はCSRアンケートで確認 ～CSRアンケート分析結果より～

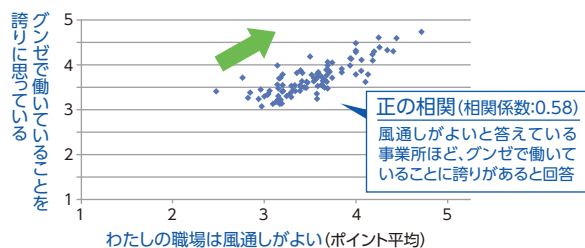
・CSRアンケート結果は 参照

企業倫理、ハラスメント、風通し、環境、社会貢献活動など6項目41問によるCSRアンケートを2005年より毎年実施し、CSRの向上をはかっています。

「風通し」に対するYES回答率は、49.8% (昨年49.2%)と前年よりわずかながら向上しました。

「風通しがよい」と回答している事業所ほど、「会社に対する誇りがある」という結果が出ました。また、直属の上司が「業務を通じて成長できるよう機会を与え、応援してくれる」と実感できていることにも正の相関があることがわかりました。

●「風通しのよさ」と「会社に対する誇り」の相関図



●職場の風通し 対応事項(回帰分析より)

維持項目	重点維持項目
改善項目	重点改善項目

相関係数

平均値

- わたしの所属している部署では「風通し」をよくするための取り組みが実施されている。
- 直属の上司はわたしが業務を通じて成長できるよう機会を与え、応援してくれる。
- 直属の上司は仕事がうまくいったときや特別に努力したときに言葉をかけてくれる。
- わたしはこの会社で働いていることを誇りに思っている。

2011年度から風通しカフェ、始めました

風通し改善のための討議を「ワールド・カフェ^注」方式で始めました。話したあと、自分がどう行動していくか考え続けることを大切にしています。



「風通しカフェ」の感想

- 縦のつながりを良くするパイプ役になっていかなければという気持ちになりました。
- 人と人との関係を大切にすることをあらためて実感できました。
- みんなのいろいろな意見が聞けて勉強になりました。こういう場が必要だと思いました。
- 「失敗を共有する、言いやすい関係を作る、他責にしない。」覚えておきます。

注 ワールド・カフェ: リラックスした場のなかでテーマに集中した対話により、知恵やアイデアを創出する会議の手法

CSR活動優良事業所表彰

・選考基準は  参照

●受賞事業所

工場部門
第1位
倉吉グンゼ(株)
85.2点

CO₂排出量の大幅な削減で、環境経営に貢献。労使で風通しの取り組みを实践。「親子工場見学」など地域との良好な関係に努め、「花見」や「社内提案」の機会を通じ東日本大震災被災者への募金活動を行いました。

オフィス・サービス部門
第1位
綾部事業所
(綾部本社 他)
81.4点

「ありがとう運動」や「ハラスメント防止活動」など、人権尊重の職場づくりに努めています。また、地域と連携した環境保全活動や花植えボランティアなど、企業市民としての責任を果たしています。

CSR博士笑顔のメッセージ

CSR報告書の活用と一人ひとりのCSR活動につなげるため、第3回グンゼCSR検定を実施。3,255名が挑戦し、29名のCSR博士が誕生。うち1名が3年連続で博士認定。

CSR博士2011
3,255名挑戦
29名誕生

あなたは日頃から積極的にCSR推進活動をされ、このたびのCSR検定において優秀な成績をおさめられました。ここにその栄誉をたたえCSR博士2011と認定いたします。今後もさらなるCSRの推進をお願いいたします。
2012年1月吉日
グンゼ株式会社
CSRSO **金井博芳**

3年連続博士の認定証



日本を元気にすることができること

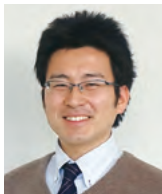
★はCSR博士認定の回数です。



日本を元気にするためには職場から！ 一日の始まりは明るい声と笑顔の挨拶で始め、退社時は感謝の気持ちで挨拶するよう努めています。



人事・総務部 福永 悦子



何事にも元気に全力で取り組む！ 一人ひとりの元気で日本も元気に。

★★
九州グンゼ(株)
木原 義規



メディカルを元気にし、グンゼを元気にし、綾部を元気にし、関西から日本を元気にします。がんばろうメディカル、がんばろうグンゼ、がんばろう日本。

★★
メディカル事業部
杉野 健一



自分にできることは、なんでも一生懸命がんばる！ あとは、「笑顔」で接すること。笑顔は周りの人も自分も和ませ、幸せに元気にしてくれるから…

★★
人事・総務部
東口 仁美



明るいあいさつは元気の源！ 自然で元気なあいさつができるようになります。

★★
研究開発部
家城 弘



「モデルフォレスト運動」に携ってから里山にはびこる竹が気になってしかたありません。美しい日本の里山を守るため、これからもがんばります！

★★
コーポレートコミュニケーション部
奥村 実津夫



周りに元気を与えられるくらいに、常に笑顔でいること。辛い時も、まず笑顔を作ってみます。

★★
研究開発部
岡野 はるか

5つのCSR推進重点テーマ

事業活動を通じた社会貢献の实践を目指し、5つの重点テーマを設定し、展開しています。

- 1** 内部統制システムの適切な運用…P13-14
- 2** ステークホルダーとのコミュニケーション…P15-18
- 3** 人権尊重の職場づくり…P19-22
- 4** 社会貢献活動…P23-26
- 5** 環境経営…P27-32

CSR博士からのメッセージ

日本を元気にするためにできること



自分ができるところを元気に実行し、「楽しい」や「嬉しい」など明るい言葉をできるだけ使うようにします。

★ 人事・総務部 大吉 正人

1 | 内部統制システムの適切な運用

法令順守、業務の効率化、財務報告の信頼性を確保するために、内部統制システムの適切な運用に努めています。



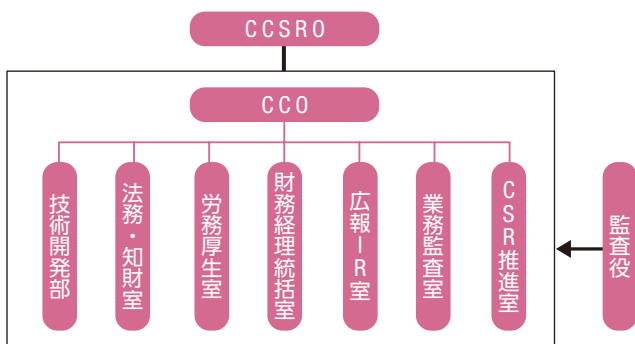
経営上の重要な課題として業務の適正を確保するため、取締役会決定に基づく内部統制システムの整備と運用を行っています。また、経営の透明性を向上するため社外取締役、社外監査役を設置しています。

グンゼ 有価証券報告書 [検索](#)

● リスクを予防するために

■ 全社CSR推進委員会

全社CSR推進委員会ではCCOを委員長として、事業リスクにつながる課題について協議し、リスクの予防に努めています(月1回)。2011年度は、25件(前年度29件)の事例を取り扱いました。



会議の様子

■ 2011年度に協議した主な課題

1. 事業継続リスク

国内外の自然災害の影響で施設の破損などはあるものの、人的被害および操業に影響する被害はありませんでした。インドネシアで発生したデモでは操業を一時停止せざるを得ない状況がありましたが、従業員の安全を第一優先に、事業継続の対応をはかりました。

2. 労働災害

作業標準が徹底されていなかったことによる重大な労働災害が発生しています。フェールセーフ^注の視点からの設備改善など、安全確保を徹底し、再発防止に努めています。

注 フェールセーフ: 装置、システム誤操作・誤作動による障害が発生した場合、常に安全側に制御すること

3. ITセキュリティリスク

USBメモリの不正使用、会社貸与の携帯電話の紛失、PCの盗難など、ITセキュリティに関する事故が7件発生。いずれも2次被害は確認されていません。個人情報や営業秘密情報を大切にするため再発防止に努めています。

4. 火災事故

中国の事業所で静電気が発生原因となった火災が1件発生。人的被害はありませんでした。事故原因を精査し、「災害ゼロ、不良ゼロ、故障ゼロ」の取り組みを全員で行っています。

VOICE

グンゼのよいところは、人を大切にする技術立脚の真面目な社風です。これまでの沿革から、技術を大事にし、人を育てていこうとする精神が脈々と受け継がれていることを感じています。

その一方で技術面の自信から、シーズ志向の商品開発に傾きやすいので、市場のニーズと微妙なズレが起きた場合には、敏感に察知し、適時に路線修正

できるフットワークをもつべきだと思います。

社外取締役としては「外部者・法律家」としての視点から、取締役会で意見を求められる各種案件について、適法性や利害得失のチェックは当然として、「当該行動が外部からどう見えるか」、「同種案件における他の事例との比較」等の社会的相当性の観点も忘れないように心がけています。



社外取締役
天野 勝介

CSR博士からの
メッセージ

日本を元気にする
ためにできること



「なごやかな笑顔」と「思いやりのある言葉」で人と接します! 「和顔愛語(わげんあいご)」のコミュニケーションが、自分や周りを元気に、そしてグンゼや日本を元気にしていくのだと思います。

★ 人事・総務部 高坂 晴代

● 知的財産

事業活動の成果である知的財産を権利化し、戦略的に活用するべく、発明は特許出願、工業デザインは意匠出願、ネーミングは商標出願するよう、知財創出活動を行っています。

各事業部門には知的財産責任者(DPO:Division Patent Officer)を配置。研究・開発部門では定期的に「知的財産出願推進会議」を開催し、発明創出活動を推進しています。また、戦略的に複数の知的財産権により事業の安全を確保し、事業の利益に貢献できるよう努めています。自らの活動が知的財産を創出するという認識を深めるとともに第三者の権利を尊重するため、知財戦略に関する研修を各階層別を実施しています。



「開発者の視点」での知財戦略研修

● ITセキュリティ

2006年に策定したITセキュリティ方針に基づき、お客さまの個人情報をはじめとする機密情報を適切に保護するため、グループ各部門を包括したITセキュリティの強化対策を推進しています。

主な取り組み

ウイルスの侵入防御と機密情報の漏洩防止のために、「ネットワーク機器の接続制限」「USBストレージ利用制限」のシステムを導入しました。

1.ネットワーク接続

登録されていない機器のネットワーク接続を不可能にする仕組みを構築。

2.USB記憶媒体の利用制限

パソコンにUSBメモリなどを接続しても読み書きできなくする仕組みを構築。

● ソーシャルメディア

近年のソーシャルメディアの飛躍的發展を背景に、グンゼグループでもビジネスで活用する事例が増えています。わたしたちが、ソーシャルメディアを活用するにあたり、法令やグンゼグループ行動規範を順守し、良識ある社会人として適切な情報を発信するために、2011年7月ソーシャルメディアポリシーを策定しました。

グンゼ ソーシャルメディア [検索](#)

基本的な考え方

グンゼグループの従業員は、ソーシャルメディアを活用するにあたり、法令や「グンゼグループ行動規範」を順守し、良識ある社会人として、健全な社会常識から逸脱した言動がないよう常に自らを律し、適切な情報発信に努めます。

VOICE

グンゼの各部門は、創業の精神と行動規範に基づき、どんな事にも常に真面目に誠実に取り組んでおり、内部統制全般についても特に問題は感じておりません。しかし環境変化が速く競争の激しい時代においては、行動規範第3章の「なにごとにも積極果敢に挑戦するとともに、良識をもって行動する」ことが特に大切であり、現状に甘んじることなく、もっと深く思考し、さらに高きを目指して挑戦する人づくりが

最も重要だと考えております。

グンゼには、長い歴史のなかで育まれた良き伝統と有形無形の資産がありますが、それらを十分活かしていきれていないのではないのでしょうか。一方、過去の経験で未来を読めない時代でもあります。わたしは外部の多様な価値観に積極的に接して多くのことを学び、グンゼの企業価値の向上に貢献したいと思っています。



社外取締役
白井 文



2 | ステークホルダーとの コミュニケーション

ステークホルダーとの双方向の対話を通じ、
信頼の向上に努めます。



グンゼCSR活動への質疑／
アジア生産性機構

お客さまの信頼と満足度を高める取り組み

お客さまの目線で安全・安心・快適を追求し、信頼と満足度の向上に努めます。

● 顧客満足度 地域No.1スポーツクラブを目指す! グンゼスポーツ(株) グンゼスポーツ 検索

グンゼスポーツはお客さまの安全を第一に、清潔・快適に徹底的にこだわったサービスの提供を行っています。

サービスは生もので、「カタチ」はありません。多様なお客さまの「今、ここ」の感性にどう応えられるかがポイントです。

覆面調査員(外部委託)による顧客満足度チェックを定期的を実施し、サービスの向上につなげています。

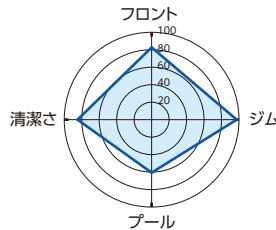
覆面調査員から出された全店(17店舗)それぞれの指摘事項に基づいて対応を協議し、成果発表会などを通じて情報をお互いに共有しています。

お客さまから「また次も、グンゼスポーツで汗を流したい」と思っていただけのように、お客さまの視点でわたしたちの強み・弱みを分析し、地域の皆さまの健康づくりの場として、「地域にあったらうれしいクラブNo.1」を目指します。

■ 覆面調査員からの率直なコメントがサービスの向上につながります。

店舗ごとの全体的な集計結果に加え、お客さま視点でのコメントを受け、改善のための対応を協議しています。

全体	達成率	評価
フロント	82.7%	★★★★
ジム	97.4%	★★★★
プール	60.7%	★★★
清潔さ	84.8%	★★★★



ジム	達成率	評価
お出迎え	93.3%	★★★★
アドバイス	100.0%	★★★★★
清潔さ	100.0%	★★★★★

ロールプレイを
まじえた
接客訓練を
実施

フロント	達成率	評価
お出迎え	68.8%	★★★
ご案内	100.0%	★★★★★
アプローチ	87.5%	★★★★
清潔さ	83.3%	★★★★

第一印象を
よくするための
トレーニングを
実施

プール	達成率	評価
お出迎え	50.0%	★★
アドバイス	77.8%	★★★
清潔さ	60.0%	★★★

清潔チェック
項目の
見直しと
入念な清掃



フロント：笑顔はすべての基本



ジム：トレーニング風景



プール：スイミングスクール風景

CSR博士からの
メッセージ

日本を元気にする
ためにできること



ゆとり休暇を利用して国内旅行を計画!!これを機会に東北地方へ行ってみようと考えています。

★ プラスチックカンパニー技術部 山形 季子

製品安全基本方針

安全はすべてに優先することを基本として、お客さまに安心して使っていただける商品を製造し、提供します。

● グンゼファンになっていただくための対応を心がけています お客様相談室

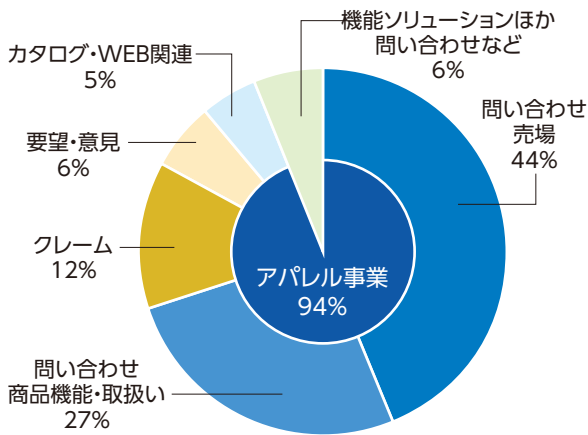
お客様相談室では、年間約2万6千件の「問い合わせ」や「意見」を電話、手紙、メールなどでいただいています。日々、相談室員は「問い合わせ、相談」には迅速、的確、かつ丁寧に、「クレーム、意見」には原因の除去とともに説明やお詫びを真摯に行い、お客さまから信頼を得られるよう努めています。より適切な対応をするために、試着モニターをはじめ、自社・他社を問わない商品の調査、研究を行っています。

今後とも、事業部門と連携し、お客さまからの信頼や安心感をより一層向上させていけるよう、取り組んでまいります。



お客様相談室 室長
酒井 廣之

■ 2011年度お客様相談室への問い合わせ



●お客様相談室への問い合わせ件数 **25,969件**
●フリーダイヤル接続率(つながる率) **90%**

■ 商品改善例

お客様相談室で承ったご意見を反映させ、商品改善を行っています。ボクサーブリーフの裾周りの編み糸を、強度の高い糸へ変更して耐久性を向上させるなど、クレームの減少に努めています。



● お客さまの安全・安心を第一に考えた商品づくり アパレルカンパニー

■ 日本繊維産業連盟の自主基準に沿った対応をしています

2012年3月30日、経済産業省より「有害物質に変化し得る染料・顔料の使用自粛に係わる注意喚起」の通達が出されました。グンゼグループでは、この通達内容に対して、日本繊維産業連盟の自主基準に沿った取り組みを進めています。わたしたちは今後もより一層、お客さまの安全・安心を第一に考えた商品づくりに努めます。

日本繊維産業連盟の自主基準の概要

1. 特定芳香族アミン^{注1}22物質が繊維製品から30mg/kgを超えて検出されるアゾ色素(染料・顔料)^{注2}は、使用しない
2. サプライチェーンの各段階においても、特定芳香族アミン22物質を生成する恐れのあるアゾ色素(染料・顔料)は使用しないことの宣言などで基準適合を確認し、トレーサビリティを明確にする

日本繊維産業連盟の自主基準を順守するための施策
基準に適合している根拠(不使用宣言書など)によってより安全性を高めるための仕組みを構築する

注1 芳香族アミン: ベンゼン環にアミノ基(-NH₂)が結合したもの。このなかで発がん性のある物質に変化する可能性が指摘されている規制対象22物質を「特定芳香族アミン」という

注2 アゾ色素(染料・顔料): アゾ結合(-N=N-)を分子内にもつ合成色素の総称

適正表示の順守

不当表示の再発防止について

「適正表示」については、日ごろから正確な表示に努めておりますが、2011年度は女兒用の商品「ビエクレール ファーストブラ」の表示付け間違いと、WEBショップの商品画面での原産国記載間違いの不当表示2件が発生し、グンゼホームページや店頭においてお詫びするとともに回収を行いました。

グンゼ 重要なお知らせ [検索](#)

この2件については消費者庁に内容を報告した結果、消費者の混乱を招く紛らわしい表示であると注意を受けています。

不当表示発生後の迅速かつ組織的な対応に留まらず、ヒューマンエラーなど発生源の根絶を目指した取り組みをより強化し再発防止に努めます。



お取引先さまとの公正・公平な関係の構築

共存共栄をモットーに、公正・公平な関係を構築し、お取引先さまとともに品質・安全性の向上に努めています。

グンゼ サプライヤー 

● 反社会的勢力に対する対応

反社会的団体、反社会的勢力に対しては、毅然とした態度を示し、これらを排除する姿勢を貫きます。

お取引先さまとの関係においても、グンゼサプライヤー注行動規範を再確認するとともに、反社会的勢力の排除に関する条文を盛り込んだ契約内容を整備しています。

注 サプライヤー：製品、原材料の調達先を指しています

グンゼグループサプライヤー行動規範



グンゼグループは、「グンゼ行動規範」において、世界に通じる公正なルールにのっとり活動することを基本方針としています。サプライヤーの皆さまがこの行動規範の示す、法令の順守、有用かつ安全な製品・サービスの開発・提供、環境への取り組み、人権・人格・個性の尊重に関する基本方針に賛同されることを期待しています。

法令順守について

- 社会のルールを順守し、公正かつ自由な競争の中で企業活動を行う。
- 法令を順守し、常に高い倫理観をもち、反社会的行為は行わない。
- 国際ルールを順守し、関係各国の文化、慣習を尊重し、信頼される企業活動を行う。

優良品の提供について

- 企業活動を通じて社会に有用、かつ安全な製品・サービスを開発、提供する。

環境保全について

- 企業活動にあたって、環境問題に積極的に取り組み、地球との共存に努める。

人権について

- 人権・人格・個性を尊重し、人種・国籍・性別等による雇用と職業に関する差別を行わない。
- 児童労働、強制労働、過酷な懲罰等の非人道的な労働行為を行わない。
- 従業員が自らの意思により労働組合を結成する結社の自由および集団で交渉する権利を、法律で禁止されていない限り、尊重する。

労働について

- 安全で清潔な作業環境を確保し、従業員の健康に配慮する。
- 労働時間に関する法令および賃金・福利厚生に関する法令を順守する。

機密情報と知的財産について

- 取引により知り得た技術、営業、個人等の機密情報の漏洩防止に努めるとともに知的財産を尊重する。

贈答・接待について

- 不当な利益等の取得を目的とする贈答・接待を行わない。

グンゼグループはサプライヤーの皆さまと連携し、事業活動を展開しています。現状の経営課題を共有するとともに、今後の進むべき方向について意見を交換しています。

 については、巻末折り返し部分の用語集をご参照ください。

ステークホルダーからの期待

「相互信頼」を軸にこれからも高品質な商品づくりを目指します

ピルファープルーフ（開栓防止ねじ付キャップシール）の製造会社である弊社は、1967年の創業以来40年以上、グンゼ高分子（株）様と密接な関係にあります。

創業者の信念である「創意工夫と生涯勉強」を柱に、シュリンクチューブを扱って45年の経験を活かし、印刷や加工の技術に磨きをかけてきました。近年は「業界でせきりと輝く技術と元気ある職場を

作ろう」をスローガンに、社員一丸となって新技術の開発に取り組んでいます。

外部環境の変化や経営環境が厳しくなるなか、グンゼ高分子（株）様の協力工場として「相互信頼」を軸に、信頼される安定した品質の提供、新規提案の提示とスピードある取り組みで、社会に貢献できるように努めてまいります。



株式会社 斉藤ピーピー研究所
代表取締役社長
鈴木 義治様

CSR博士からの
メッセージ

日本を元気にする
ためにできること



日本の新しい未来を切り開いていくのは、子どもたちです。親の世代として、「しっかり勉強でき、健全に育っていける環境」を整えてあげることで、夢の叶う世の中になりたい。

★ メディカル事業部 大谷 斉

株主・投資家のために

持続的な企業価値の向上を目指して適正な情報開示と適切な利益還元に努め信頼の輪をひろげます。

グンゼ 株主・投資家 検索

● 適正な情報開示

健全で透明性の高い経営を実践するために、株主・投資家の皆さまをはじめすべてのステークホルダーに対して、企業情報の積極的な開示に努めています。

株主の皆さまには、半期ごとに決算の概要やグンゼグループの取り組みなどを記載した「株主通信(株主のみみなさまへ)」を送付しています。また、ホームページにおいて「個人投資家向けコンテンツ」の充実や動画配信の追加など、わかりやすい情報発信に努めています。

機関投資家に対しては、経営トップによる決算説明会(年2回)のほか、国内外における個別ミーティングおよび工場見学会の定期開催、年間150社におよぶ投資家との個別取材を実施しています。



海外投資家とのミーティング(2011年9月ロンドンにて)

● 株主優待制度の充実

株主さまに感謝し、株主優待を実施しています。

- ① 決算および中間期の株主さまには、当社通販カタログ記載の価格から30%割引で購入いただいています。
- ② 2011年9月末の株主さまには、割引に加え保有株数に応じて商品の贈呈を行いました。また、贈呈のかわりに「東日本大震災への寄付」を選択できるようにしました。

株主さまによる復興支援への寄付

2011年9月末の株主さまの株主優待において、「東日本大震災支援への寄付」の選択をご用意いたしましたところ、多くの株主さまより温かいご芳志を賜りました。 **P.7参照**

**株主優待制度による寄付金額
2,211,000円**

● 適切な利益還元

グンゼグループは株主の皆さまに対する利益還元を経営の重要政策と位置づけ、中長期的な業績見通しに基づき、安定的・継続的な株主還元を以下の目標を掲げて行っています。

1. 連結配当性向

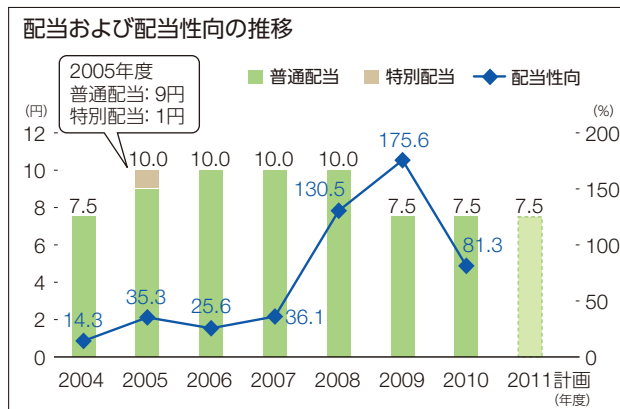
■ 目標

連結配当性向^注 30%を目標

注 利益をどれだけ株主さまに配当するかという割合
配当性向(%)=配当金支払額÷当期純利益×100

■ 実績

1950年の株式上場以来、1株当たり7.5円以上の配当を61年間継続しています。



2. 総還元性向

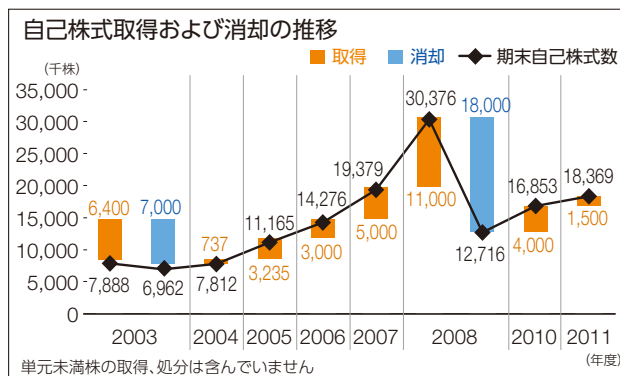
■ 目標

総還元性向^注 100%目標(多額の投資がある場合は除く)

注 純利益のうち株主に配分した額がどの程度の割合を示します
総還元性向(%)=(配当金+自社株式取得金額)÷当期純利益×100
配当金以外に自社株式の取得により発行株式数を減少させ、1株当たりの価値を増大させることにより、株主さまへの適切な利益還元を実施します

■ 実績

2011年3月期は4,000千株、2012年3月期は1,500千株の自己株式の取得を実施しました。



1 内部統制システムの適切な運用

2 ステークホルダーとのコミュニケーション

3 人権尊重の職場づくり

4 社会貢献活動

5 環境経営



3 | 人権尊重の職場づくり

従業員との関係において、働きがいのある安全・安心・快適な職場づくりを実現します。



風通しカフェ

人権尊重の企業風土を醸成

人権尊重の企業風土を醸成するため、さまざまな差別の解消に努めるとともに「大阪同和・人権問題企業連絡会」等、社外の人権団体に参加し、各種人権セミナーに継続的に参加しています。社内では人権尊重、相手の立場に立った行動を基本理念においたハラスメント防止講座等を行っています。



ハラスメント防止研修会の様子

● 風通しをよくするための活動

人間関係の不信感や不安、恐怖（ハラスメント）ではなく、安心・信頼が土台となった風通しのよいコミュニケーションのもとでこそ、自ら考え、行動を起こすことができ、破殻成長を実現できると考えます。

グンゼグループが考える「風通し」

定義…利害関係者と必要な情報を双方向で共有すること
 方法…相手に伝わるよう翻訳する
 (理解してもらえない利害関係者ほど翻訳が大切)
 対象者…すべての利害関係者 管理職⇄構成員
 構成員⇄構成員 事業所間 取引先 委託業者

ハラスメント防止活動 —パワー・ハラスメントガイドラインの検討—

グンゼグループはあらゆるハラスメント行為を許しません。

職場におけるハラスメントは職場の人間関係や風通しを悪化させ、従業員の心身や生産性に大きく影響します。一方で、上司からの厳しい指導そのものをパワー・ハラスメントとみなしてしまうと、職場のモラル、規律が保てなくなる可能性があります。パワー・ハラスメントの定義が厚生労働省のワーキンググループから提案されましたが、その解釈はあいまいな部分があり、業務上の指導との線引きが難しいなか、グンゼグループのパワー・ハラスメントガイドラインの策定に向け、全社CSR委員会および部門CSR責任者会議で討議しました。

線引きが難しい課題

わかりづらいもの

プライバシー侵害、正当な範囲を超えた過度な指導、態度、表現

わかりやすいもの

身体的暴力、法令違反の強要、無視、暴言、罵声、人格否定などの発言



相談しやすい雰囲気を作らなければならない

全社CSR委員会

関東で関西弁で叱るのは誤解を与えやすいのでは？

厚生労働省のワーキンググループの提言を踏まえ、これはパワー・ハラスメントになるのでは、と思うことについて、グレーゾーンを中心に話し合いました。

参考:パワー・ハラスメントの6つの行動類型/厚生労働省ワーキンググループ

暴行・傷害	身体的な攻撃
脅迫・名誉棄損・侮辱・ひどい暴言	精神的な攻撃
隔離・仲間外し・無視	人間関係からの切り離し
業務上明らかに不要なことや遂行不可能なことの強制、仕事の妨害	過大な要求
業務上の合理性なく、能力や経験とかけ離れた程度の低い仕事を命じることや仕事を与えないこと	過小な要求
私的なことに過度に立ち入ること	個の侵害

わかりやすい

わかりづらい

CSR博士からのメッセージ

日本を元気にするためにできること



世の中に役立つ製品の開発・物づくりと身近なボランティア活動に参加します。

★ メディカル事業部 森 幸雄

● 相談体制と相談の実態

- ・なんでも相談ホットライン(公益通報者窓口)
- ・ハラスメント中央相談窓口、事業所相談窓口

■ 中央相談窓口寄せられた相談内容の内訳
相談者の意向を尊重し、対応しています。

(件)

項目	会社		組合		合計	
	2010年度	2011年度	2010年度	2011年度	2010年度	2011年度
職場の人間関係	11	24	1	1	12	25
セクシュアル・ハラスメント	8	11			8	11
職場の規律	3	9			3	9
メンタルヘルス	11	6			11	6
パワー・ハラスメント	5	3			5	3
労働時間管理	1	2	1		2	2
その他	25	16	5	2	30	18
合計	64	71	7	3	71	74



事業所相談窓口担当者 スキルアップ研修の様子



中国人実習生へのCSR基礎講座/宮津工場

● 外国人技能実習生の受け入れ

人権に配慮した受け入れを行っています。

受け入れ状況 9事業所 81名 (2010年度:7事業所 61名)

パワー・ハラスメント、例えばこんなこと?

- 髪の毛や容姿など身体的特徴についてからかう
 - 営業で数字が達成できないとき「死ぬ」「アホ」という
 - できが悪い人のことを放置する。皆で無視する
 - 会議で常に特定の人を大きな声で叱る
 - 感情の起伏で言葉使いが変わる
「…バカな!」「アホな!」
 - 問題をどう改善するかの指示なく、一方向的に否定される
 - 上司の意に沿った結論になるまで、会議が終わらない
 - 指導の際の一方向的なきつい発言
 - 予算が未達の場合、上司が「商談が決まるまで帰ってくるな」「なんとかしてこい」
 - 納期や数字など、実現が難しいことを一方向的に要求される
- 精神的な攻撃
- 精神的な攻撃、マネジメントの問題
- マネジメントの問題
- マネジメントの問題
- 過大な要求

なぜ、このようなことが起きてしまうのか

- 死ぬ、アホなど、口癖になっている(無意識)
 - 成果を出さないといけないことへのプレッシャー
 - 指導力が落ちている(どうやって教えてよかわからない)
 - 上から目線で一方的な話をする
 - 年上の部下などに注意をすることを遠慮してしまう
 - コミュニケーション力が低下していて、自分の状況を話そうとしない(何を考えているかわからない)
 - 報・連・相が遅い、もしくはしない
 - 雑談をしづらい職場風土
 - 職場の決まりごとやルールがあいまいになっている
- 上司
- 部下
- 共通

この行為の結果、職場にどんな影響がおよぶか

- 職場の雰囲気が悪くなる
- チームワークが乱れる
- 積極性がなくなる(やらされ感)
- メンタルヘルス不全
- 退職者が発生
- 訴訟の可能性

ハラスメントにどう対応するか

1. とても大切なこと
 - 風通しをよくする
 - 放置しない
2. トップがすべきこと
 - 感情的にならない
 - 機会があるごとにハラスメントの防止を伝える
3. 管理職に期待すること
 - 傾聴と共感の気持ちで部下の意見をよく聞く
 - 感情的にならない
 - 叱る前にひと呼吸おく
 - 機会があるごとにハラスメントの防止を伝える
 - 部下が業務を納得して進めることができるよう働きかける
 - 目標数字について、納得いくまで説明し、話し合う
 - 職場の決まりごとやルールは、朝礼時など、全員に向けて話をする
 - 個人の態度や行動、言い方など、問題行動については本人と向き合って話し合う
4. 従業員に期待すること
 - 会社方針、事業方針の理解に努める
 - 大切なことはメールではなく対話で行う
 - 報・連・相をまめに行う。悪い情報こそ早く伝える
 - 指導を謙虚に受けとめる姿勢

CSR博士からの
メッセージ

日本を元気にする
ためにできること



4年前から献血(400ml×2回/年)をしています。小さな事ですが
ど何かの役に立てばと続けて行きたいと思っています。

★ メディカル事業部 前原 直樹

1 内部統制システムの適切な運用

2 ステークホルダーとのコミュニケーション

3 人権尊重の職場づくり

4 社会貢献活動

5 環境経営

働きがいのある職場づくり

● 多様な人財を採用・登用

就労経験のない社員採用においては、外国籍の方を含めて新規学卒者だけでなく既卒者にも門戸を開き、幅広いキャリアをもった方を採用しています。

また、多様な人財を新たに採用するだけでなく、契約社員、グループ会社からの社員登用や、一般職から総合職等へのコース転換も実施(年1回)し、個人の意欲と能力を發揮できる環境づくりに努めています。

公正採用選考の宣言

わたしたちは従業員の採用選考にあたって、応募者の基本的人権を尊重し公正な採用選考を実施します。応募者の適性・能力を重視した評価を行い、人種、民族、社会的身分、門地、本籍、出生地等社会的差別の原因となるおそれのある事項および思想・信条、労働組合への加入状況等の個人情報収集することはいたしません。

■ 従業員の状況(男女別/人員・平均年齢・平均勤続年数)

	グンゼ(株)単体			連結合計
	男性	女性	合計	
2010年3月31日現在	1,494人	735人	2,229人	8,914人
平均年齢	42歳10ヵ月	38歳11ヵ月	41歳06ヵ月	
平均勤続年数	20年01ヵ月	17年03ヵ月	19年01ヵ月	
2011年3月31日現在	1,424人	690人	2,114人	8,989人
平均年齢	42歳11ヵ月	39歳06ヵ月	41歳09ヵ月	
平均勤続年数	20年01ヵ月	17年09ヵ月	19年04ヵ月	
2012年3月31日現在	1,393人	689人	2,082人	8,963人
平均年齢	43歳04ヵ月	40歳02ヵ月	42歳03ヵ月	
平均勤続年数	20年04ヵ月	18年04ヵ月	19年08ヵ月	

グンゼ(株)単体には、「出向者を含む休職者」は含んでいません

● 障がい者雇用の推進

2011年度は、法定雇用率(1.8%)を上回り、2%台を達成することができました。今後も引き続き、障がい者雇用率を経営指標の重要項目のひとつとして位置づけ、積極的に取り組んでいきます。

■ 障がい者雇用率

2010年3月20日現在	1.66%
2011年3月20日現在	1.81%
2012年3月20日現在	2.10%

2年連続法定雇用率達成

● グローバル人材育成

グローバル人材(ローカルスタッフ)育成の一環として、2010年度の上海での実施に続き、広東省東莞の関係会社の管理職を対象に、現地で「管理職研修」を開催しました。研修では「管理職としての役割、責任の理解やマネジメントスキルの習得」に重点をおいたカリキュラムに加えて、「経営理念、社史」の理解促進のための講義も組み入れています。

受講者からは「こんな歴史のある会社とは知らなかった」「部下にも伝えたい」といった感想もあり、手応えを感じています。経営理念や社史は、この後、受講者から部下に伝承されていきます。

また、新たに上海、山東省青島の関係会社の営業担当者に対して、営業に関する専門性の向上や「経営理念、社史」の理解促進を目的に「営業担当者研修」を現地で開催しました。

今後もグローバルな人材を育成するため、研修や育成プログラムなどの充実をはかっていきます。



「経営理念、社史」研修会 / 青島吉福包装有限公司

*** 人生三要素 ***

誠意章句

拼命努力。这就是诚意。
小事不敷衍。表里如一。
不拖延。不间断。不违约。
责任感和勇气，都出于诚意；智慧亦出于诚意。
诚意是成功的基础。

爱情章句

体贴他人之心。
为他人考虑。
不失礼。善于忍耐。
爱憎出智慧。
爱情能产生人的力量、事的作用、物的能量。

谦虚章句

从自我做起，以他人為榜样。
谦虚是进步的母体。
竞争就是战胜昨天的自己。

*** 社 旨 ***

创业精神的继承

1. 始终如一供应优质品、
为社会做出贡献
2. 竭尽诚意扩
大信赖之环
3. 发挥朝气和创造精神、
要达到世界一流水平

郡是
GUNZE

郡是株式会社

中国語版「三つの章句」カード

CSR博士からの
メッセージ

日本を元気にする
ためにできること



いつも明るい笑顔と大きな声で挨拶することを心がけ、
厳しいなかにも楽しい雰囲気のある職場づくりを目指します。

★ 研究開発部 藤間 博

● グンゼ安全衛生方針に基づく取り組み

■ 労働災害の撲滅



各事業所安全衛生委員会による労働災害防止活動に加えて、中央安全衛生委員会(本社・労働組合の協働)による国内・海外事業所の巡視活動を通じて、労働災害発生防止活動のレベルアップをはかっています。

2011年度に、標準作業の徹底不足に起因した稼動中機械への挟まれ事故を発生させたことから、2012年度は、機械設備の稼動箇所における安全確保を徹底するため、「リスクアセスメントを活用した災害発生防止対策」、「フェールセーフの視点からの設備改善」を重点的に取り組みます。




安全巡視の様子 / 倉吉グンゼ(株)安全衛生委員会

■ 交通災害の撲滅

地元警察署等にもご協力をいただき、各事業所で交通安全に関する講習会を開催し、業務上自動車の運転資格者や自動車等での通勤者を中心に、安全運転に関する啓発活動を推進しています。

2011年度は注意不足等による通勤時の自動車接触事故等が増加したことから、2012年度は、通勤時の安全運転に関する啓発活動を重点的に取り組みます。

・各災害の発生状況などはDATA  参照

 については、巻末折り返し部分の用語集をご参照ください。

VOICE

育児休職取得者の声

制度を利用して仕事と育児が両立しやすい制度になっていると実感できました。

職場復帰する時は不安でしたが、職場の皆さんが温かく迎えてくれたので安心して復職することがで

き、理解と協力により両立できていると感謝しています。毎日バタバタと過ぎていきますが、子どもの成長を力に今まで以上の仕事ができるよう頑張っていきたいと思っています。



メディカル事業部
梅原 麻由

● 労働組合とのコミュニケーション

経営の重要なパートナーである労働組合とは、定期的な経営協議会・事業部門別の労使連絡協議会等の機会を通じて、経営状況や各種経営課題を共有しています。

また、「活力ある職場づくり」を進めていくため、CSRアンケートや組合員満足度調査等を通じて、課題を共有し、労使協働した取り組みを進めています。

● ワークライフバランス制度と運用

～次世代育成支援対策推進法に基づく取り組み～

2005年4月から次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画を策定し、育児関連制度の充実を中心に取り組んできました。現在は多くの方が育児関連制度を利用し、仕事と育児が両立できる環境づくりが進んできています。

2011年4月からは、行動計画の目標を次の3つとして、育児関連だけでなく、ノー残業デーや年休取得の推進により、仕事と家庭が両立できる環境づくりをさらに進めています。

■ 一般事業主行動計画 目標(2011年4月～2013年3月)

1. 家庭と仕事の両立を支援するため、「家族の看護休暇」の導入を検討する
2. 所定外労働を削減するため、ノー残業デー達成率の向上をはかる(目標達成率80%以上)
3. 仕事と生活の調和を推進するため、年次有給休暇取得を促進する(年間取得日数5日未満者の解消)

■ 育児・介護支援制度の取得状況

	2009年度	2010年度	2011年度
育児休職取得者	55人	55人	58人
育児の短時間勤務利用者	23人	24人	38人
子どもの看護休暇取得者	15人	15人	22人
介護休職取得者	1人	1人	3人
介護の短時間勤務利用者	0人	0人	0人
介護休暇		0人	2人



4 | 社会貢献活動

地域社会貢献は、グンゼ(郡是)の「是」(=方針)のひとつです。



地域の子どもたちと/タイグンゼ

社会貢献活動の基本的な考え方

グンゼは、創業の精神のもと、事業活動を通じた社会貢献を行います。
従業員が一市民として行う社会貢献活動を支援します。
グンゼグループの技術・資産・人材を活かした地域社会貢献で、地球社会との共存共栄をはかります。

事業活動を通じた社会貢献

● 世界のエイズ孤児のために ～NGO・PLASとの協働～

「世界エイズ孤児デー^{注1}キャンペーン」をNGO・PLASと協働で実施しています。

エイズ孤児を応援するNGO・PLASのミッションである「HIV／エイズによって影響を受ける子どもたちが笑顔でいられる社会を実現する」に賛同し、「ボディワイルド」直営店であるBODY WILD Under wave原宿本店において、フォトジャーナリスト安田菜津紀さん写真展「Ekilooto^{注2} of Uganda～ HIVと共に生まれる～」を開催しています。

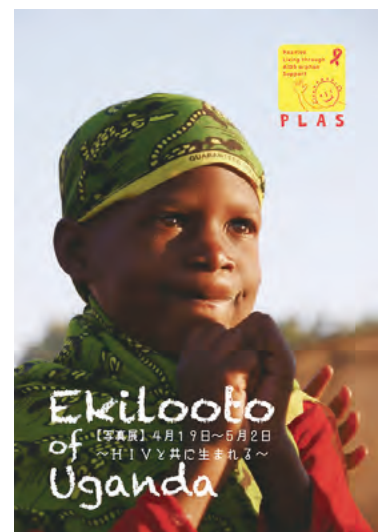
キャンペーン期間中、お客さまに作っていただいたボディワイルドのカスタマイズパンツ1枚につき100円を、世界のエイズ孤児のために寄付しています。

エイズ孤児支援 NGO・PLAS

HIV／エイズによって影響を受ける子どもたちが笑顔でいられる社会を実現するため、エイズ啓発、教育支援などの活動を行う団体です。

注1 世界エイズ孤児デー：片親、または両親をエイズで失った18歳未満の子どもは、世界でおよそ1,660万人いると言われ(2009年時点)、14秒に一人、増え続けています
毎年5月7日は世界エイズ孤児デーです

注2 Ekilooto: ウガンダの言葉で「夢」を意味します。写真家である安田さんはウガンダの取材を通じ、HIV／エイズで親を失い、貧困や差別、偏見、教育格差などさまざまな困難のなかでも懸命に生きるエイズ孤児たちと出会いました



写真展「Ekilooto of Uganda
～ HIVと共に生まれる～」のポスター

ボディワイルドカスタマイズパンツ1枚で100円の寄付



ステークホルダーからの期待

協働を通じエイズ孤児のことを伝えたい

このたびは貴重なご支援をいただき、誠にありがとうございます。

2011年は、「世界エイズ孤児デーキャンペーン」にて写真展を一緒に開催することができました。店舗スタッフのかたをはじめとする従業員の皆さま、そして御社のお客さまとも触れ合う機会をもつこ

とができ、たくさんの方に活動を知っていただくことができました。そして、2012年も、協働に向けて一緒にできることを大変うれしく思っています。協働を通して、エイズ孤児やアフリカについて、多くの方に知っていただきたいです。ご支援に心より感謝申し上げます。



エイズ孤児支援NGO・PLAS
代表理事
門田 瑠衣子様

CSR博士からの
メッセージ

日本を元気にする
ためにできること



あいさつはいつも笑顔で元氣よく! 自分も周りも気持ちよくなる
あいさつをすることを心がけたいです。

★ 研究開発部 堀尾 久美子

● 敏感肌でお困りのかたに下着でできること

グンゼ atones 検索

食生活や住む環境の変化、そして生活のリズムの乱れなどによる心身のストレスからアレルギーによるさまざまな疾患が増加してきています。わたしたちは敏感肌に悩んでいる子どもたちが安心して快適に過ごすために下着でできることは何か?と長年、「肌への刺激を最小限に抑えた肌着」を探求しています。

■ グンゼ「低刺激肌着」アトネス 誕生 ~こだわったのは肌への刺激を最小限に抑えること~

アトネスは細部まで低刺激にとことんこだわった設計がなされており、熟練のなかでも選りすぐりの従業員が一枚ずつ丁寧に、丹精こめて縫っています。

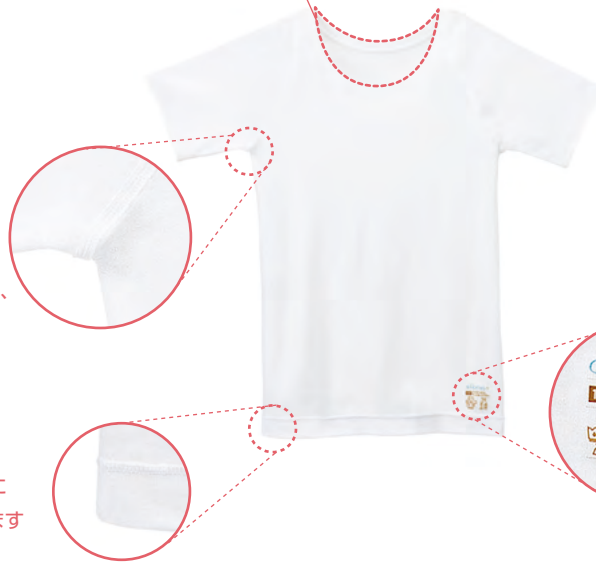
また、低刺激肌着が、社会に貢献できる製品かどうか、第三者として日本アトピー協会に検証をお願いし、モニターの皆さまからの厳正なチェックのもと、日本アトピー協会推奨マークの認定をいただきました。

着たり、脱いだりするとき、耳にひっかかりにくいよう、首ぐりをできる限り広めにデザイン

「縫いしろの限界」を設定し、厚みを抑えました

縫い目が肌を刺激しないよう、表と裏を逆に縫製しています

糸端は1mm以内になるようにひとつずつ手でカットしています



素材は綿100%。綿のセルロース繊維をナノレベルで改質したネクストラコットン®を使用
親水性が高く、皮脂や油汚れも水に浸すだけで洗剤を使わずに洗濯することが可能です

製品タグは生地の上に直接プリントすることにしました

日本アトピー協会からの働きかけに応じ、東日本大震災で被災した子どもたちのために肌着1,290枚が「日用品支給レスキューパック」として届けられました。

ステーキホルダーからの期待

患者さんからの感謝のお手紙は「共有財産」です

わたしども患者支援団体は企業様のCSR活動と深く関わっており、以前はメセナ^{注1}等の範疇でしたが、現在ではさらに深耕された段階でのお付き合いとなっております。今回の東日本大震災の被災患者さん救援活動に際しましては、17年前の阪神淡路の経験から、わが国企業様のCSR活動がひととき成熟し、担当の方々「ノーブレス・オブリージュ^{注2}」の心意気で取り組まれているこ

とを実感いたしました。

健常者用の肌着は山のように避難所に届けられるなかで、グンゼ様の肌着等のご提供は、患者さんには、まさに朗報と受け取られ、多くの感謝のお手紙を頂戴しました。これはわたしどもにではなく、ご支援いただいた企業様のCSR活動に対してのものを受け止めております。



NPO法人 日本アトピー協会
理事長
後藤田 育宏様

注1 メセナ: 教育や環境、福祉なども含めた「企業の行う社会貢献活動」

注2 ノーブレス・オブリージュ: 身分・立場に伴う高貴な自発的義務感

CSR博士からのメッセージ

日本を元気にするためにできること



日本を元気にするには、先に自分が元気でないとだめなので、よく寝て、よく食べて、体づくりガンバリます。

★ 研究開発部 辻 彰嘉

● 緑を通じて地球環境と人に貢献

グンゼグリーン(株)は緑化事業を通じて地球と人との共存共栄をはかっています。環境浄化木であるヒマラヤザクラをエコザクラ®として商標登録し、国内で生産、販売しています。

ヒマラヤザクラは、ヒマラヤ山脈一帯に咲く桜で日本の桜の原種と言われるバラ科の落葉高木樹です。地球温暖化の原因である二酸化炭素と、大気汚染原因のひとつであるNOx※、CO₂の吸収能力に優れており、環境浄化木として注目を集めています。11月下旬から12月下旬に開花します。



エコザクラ®

※については、巻末折り返し部分の用語集をご参照ください。

■ グンゼグリーン(株)がエコザクラ®を生産、販売するようになったきっかけ

わたしがボランティア休職制度を利用し、青年海外協力隊 野菜栽培隊員としてネパールに派遣され、日本柿と梨(換金作物)の営農栽培指導のため、山間部の農村を巡回している際、ピンクの花を咲かせる「ヒマラヤザクラ」と出会って今年で12年になります。

ネパールは南(インド側)は標高0mから北(中国側)は世界の屋根 エベレスト8,848mまで、狭い国土のなかにも非常に豊かな生態系を有しています。日本で見かける植物も多く、このヒマラヤザクラを何とか日本に普及できないものかと調べるうち、ソメイヨシノと比較してNOx、CO₂の吸収力に優れていることがわかり、「環境浄化木エコザクラ®」として日本で生産、販売することにつながりました。



グンゼグリーン(株)
佐野 真也

■ エコザクラ®を通じて地球環境とネパールの子どもたちに貢献

野菜栽培の隊員時代、お世話になっていたネパールの農村で、2年に1度、種子の採取をお願いし、その収入は村の子どもたちの文具購入などにあてられています。

これからもエコザクラ®を日本国内にひろめることで、環境の改善に一役を果たすとともに、ネパールの子どもたちの一助になればと考えています。



ネパールに咲くヒマラヤザクラ



ネパールの子どもたち

NPO法人 加古川に桜を一万本植える会

NPO法人 加古川に桜を一万本植える会は加古川周辺地域へ桜を植え、育てることで、地域の振興や環境の保全を目指す団体です。活動から10年。これまで約1,000本のエコザクラ®が地元の皆さまによって植えられ、育っています。

ステークホルダーからの期待

地域振興と環境保全のために

地球で暮らす一員として環境問題に取り組むことはあたりまえのことです。

ヒマラヤザクラは、ネパールの故ビレンドラ国王が熱海市に寄贈されたものと認識していましたが、10年前に訪れた広島環境展で「優れた環境浄化木」であることを知りました。これを地元加古川周辺に植樹し、多くの人が花見に来てくれるようにと

「加古川に桜を一万本植える会」を発足しました。以来グンゼグリーン(株)のエコザクラ®を植え続け、昨年からは地域行政と連携し、権現ダム(東播磨地域)の周辺にエコザクラ®を含む5千本の木を植樹するプロジェクトを立ち上げました。この地で満開のエコザクラ®を見るのがわたしの夢です。



加古川に桜を一万本植える会
代表

小山 万才様
(平成の花咲翁)

CSR博士からの
メッセージ

日本を元気にする
ためにできること



辛くて厳しいことがあっても、どんな時でも笑顔で頑張る!!

★ 研究開発部 吉田 友子

従業員が行う社会貢献活動を支援

● 社会貢献プロジェクト グンゼラブアース倶楽部

グンゼラブアース倶楽部はグンゼ110周年記念の社会貢献事業として、2006年4月に発足しました。会員から募った寄付金と会社のマッチングギフトシステムにより、会員が選んだNPO団体等への寄付や、協働事業を通じて社会に貢献しています。



☺、およびLOVE EARTH®はグンゼ株式会社の登録商標です。

グンゼ ラブアース倶楽部マーク

■ 寄付活動: 2011年度は20団体に支援を行いました。 ・支援先一覧はDATA  参照

■ 協働活動

協働先	活動内容	実行部門など
NPO法人 エコネットワーク津山	親子エコフェスタで環境コミュニケーション	津山グンゼ(株)
NPO法人 シャプラニール	使用済みプリペイドカードの回収	グンゼ物流(株)岡山センターほか
エイズ孤児支援 NGO・PLAS	世界エイズ孤児デー キャンペーン	アパレルカンパニー
NPO法人 里山ねっと・あやべ	里山保全活動	綾部事業所ほか
特定公益増進法人 WWFジャパン	パンツをはいて地球の命を守ろう! キャンペーン	アパレルカンパニー
NPO法人 JEN(ジェン)	BOOKMAGIC: 古本を回収し、アフガニスタンの子どもたちの学校建設のための支援を行う活動	中央繊維資材(株)ほか
NPO法人 エコキャップ推進協会	ペットボトルのキャップ回収	エンブラ事業部ほか
NPO法人 びわこ豊穰の郷	守山ほたる&ウォークをサポート	守山事業所ほか

エコキャップ活動

累計 1,324,573個
ワクチン 1,656人分

● 2011年度の災害支援活動

国内外の大規模災害に対し「マッチングギフトシステム^注による寄付活動」や「救援物資活動」を行いました。

注 マッチングギフトシステム: 従業員からの寄付金に企業が同額を上乗せする方式のこと

■ 寄付活動

		従業員	会社	合計	支援先
9月	台風12号豪雨被害	267,412円	267,412円	534,824円	中央共同募金会

■ 救援物資

	対象	救援物資	数量	送り先
5月	東日本大震災	ブラジャー	155枚	石巻市蛇田中学校避難所
		サニタリーショーツ	70枚	
		子ども用綿100%肌着	1,290枚	日本アトピー協会
		制服用ソックス	620足	福島県立浪江高等学校
9月	台風12号豪雨被害	肌着	3,125枚	和歌山県西牟婁郡上富田町集積所
		ソックス	1,400足	
10月	タイ洪水被害	肌着	10,000枚	タイグンゼより チョンブリー県避難所

上記以外に2011年3月21日に肌着163,000枚、靴下・タイツ107,000足、パジャマ2,700着などを東日本大震災被災地自治体へ送っています

福島ひまわり里親プロジェクト2012 ～グンゼグループでも始めました!～

福島ひまわり里親プロジェクトとは、東日本大震災後、福島県内有志により始まった「福島県に復興のシンボルとしてひまわりを植えよう」という活動で、震災にて仕事を失った知的障がい者の雇用支援にもなります。

被災地支援とともに震災を風化させないことを目的に、ひまわりを各事業所で育て、この秋に種を採取して福島に送ります。



CSR博士からの
メッセージ

日本を元気にする
ためにできること



日本全国どこでも幸せ度のバランスが同じになるように被災地に
微力ながら支援を続けて行こうと思います。

★ 研究開発部 相馬 理

5 | 環境経営

事業活動の全過程において生物多様性を含めた地球環境の保護、CO₂削減に積極的に取り組みます。



京都モデルフォレスト運動

地球環境に対する責任

1997年6月に制定し、2010年5月に改訂した「グンゼ環境憲章」を基本に、ISO14001をはじめとする環境マネジメントシステムを構築し、運用するとともに環境負荷低減活動を推進し、情報開示に努めています。

グンゼ環境憲章とは

グンゼ 環境憲章

検索

わたしたちには祖業である製糸業を通じて桑の栽培、養蚕という自然の恵みを受けながら事業を営んできた歴史があります。グンゼ環境憲章は将来にわたり自然の循環を尊重し環境の保全に努め、地球・社会との共存共栄をはかることを表明したものです。

■ アクションプラン: 目標と2010/11年度の実績

(対象: 国内事業所)

	基準年度実績値	2010年度実績	2011年度実績	2011年度目標	目標達成状況	2012年度目標	備考	
CO ₂ 排出量 ^{注1} (t)	98,288 (1990年)	99,589	93,980	90,562	▲	89,660	電気事業者別のCO ₂ 排出係数にて算定	
CO ₂ 排出量(原単位 ^{注2})(t/売上・億円)	—	85	82	83	○	80		
運送エネルギー(ℓ/t)	40.0 (2006年)	42.7	41.7	40.6	▲	40.2		
廃棄物	総発生量(t)	10,234 (2004年)	9,591	9,098	9,450	○	9,010	P.30参照
	排出量 ^{注3} (t)	5,127 (2004年)	2,645	2,551	2,610	○	2,525	
	リサイクル率(%)	69 (2000年)	98	98	99	▲	99	
用水使用量 ^{注4} (千m ³)	5,955 (1990年)	4,545	4,385	4,400	○	4,300	P.31参照	
PRTR [*] 対象物質取扱量(t)	385 (2000年)	121	100	130	○	99	P.32参照	
グリーン購入率(事務用品)(%)	99 (2008年)	100	100	100	○	100	事務用品54品目を選定、国内40事業所にて実施	

注1 CO₂排出量: 社用車からの排出も含めた数値へ置き換えています 注2 CO₂原単位: 2011年度目標数値を見直しています

注3 廃棄物の排出量: 事業所から廃棄物として廃棄物処理業者に委託したもの(リサイクル品を含む。有価物は除く。)

注4 用水使用量: 国内事業所(製造・研究、オフィス・サービス、物流)の使用量

目標達成状況の自己評価

○:達成 ▲:達成率90%以上

2010年度のデータに誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

※については、巻末折り返し部分の用語集をご参照ください。

環境会計

環境保全活動の一環として、環境省の「環境会計ガイドライン」に基づき環境会計を公表しています。2011年度の環境保全コストは、投資額279百万円、費用額が1,052百万円となりました。2010年度の主な内容は海外事業所への大気汚染防止対策の設備投資です。2011年度は、省エネ設備や資源循環対策への投資を行いました。費用額とは、主に人件費や設備の修繕費、設備運転のためのコストです。

■ 環境保全コスト(海外含む)

(単位:百万円)

項目	2010年度		2011年度	
	投資額	費用額	投資額	費用額
公害防止対策	342	433	98	331
地球環境対策	127	240	42	239
資源循環対策	228	262	109	263
上下流コスト	2	39	2	25
管理活動コスト	1	139	28	134
研究開発コスト	0	44	0	47
社会活動コスト	0	6	0	5
その他コスト	0	10	0	8
合計	700	1,173	279	1,052

2010年度のデータに誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

■ 環境保全に伴う経済効果(海外含む)

(単位:百万円)

項目	2010年度	2011年度
廃棄物処理の節減効果	202	230
資源削減効果	78	72
省エネルギー効果	171	201
廃水処理実施効果	458	448
コージェネ [*] 効果	—	13
合計	909	964

●集計の基本となる事項

[対象範囲] グンゼ株式会社、国内グループ会社23社および海外グループ会社17社

[対象期間] 国内グループ会社 2011年4月1日~2012年3月31日

海外グループ会社 2011年1月1日~2011年12月31日

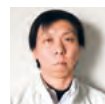
[項目分類] 環境省「環境会計ガイドライン」に沿って分類・集計

[経済効果] 廃水処理実施効果とは、廃水処理設備設置による下水道費の削減額。特定の環境対策を行わなかった場合、想定される賠償額などのリスク回避効果(みなし効果)は採用していない。

※については、巻末折り返し部分の用語集をご参照ください。

CSR博士からの
メッセージ

日本を元気にする
ためにできること

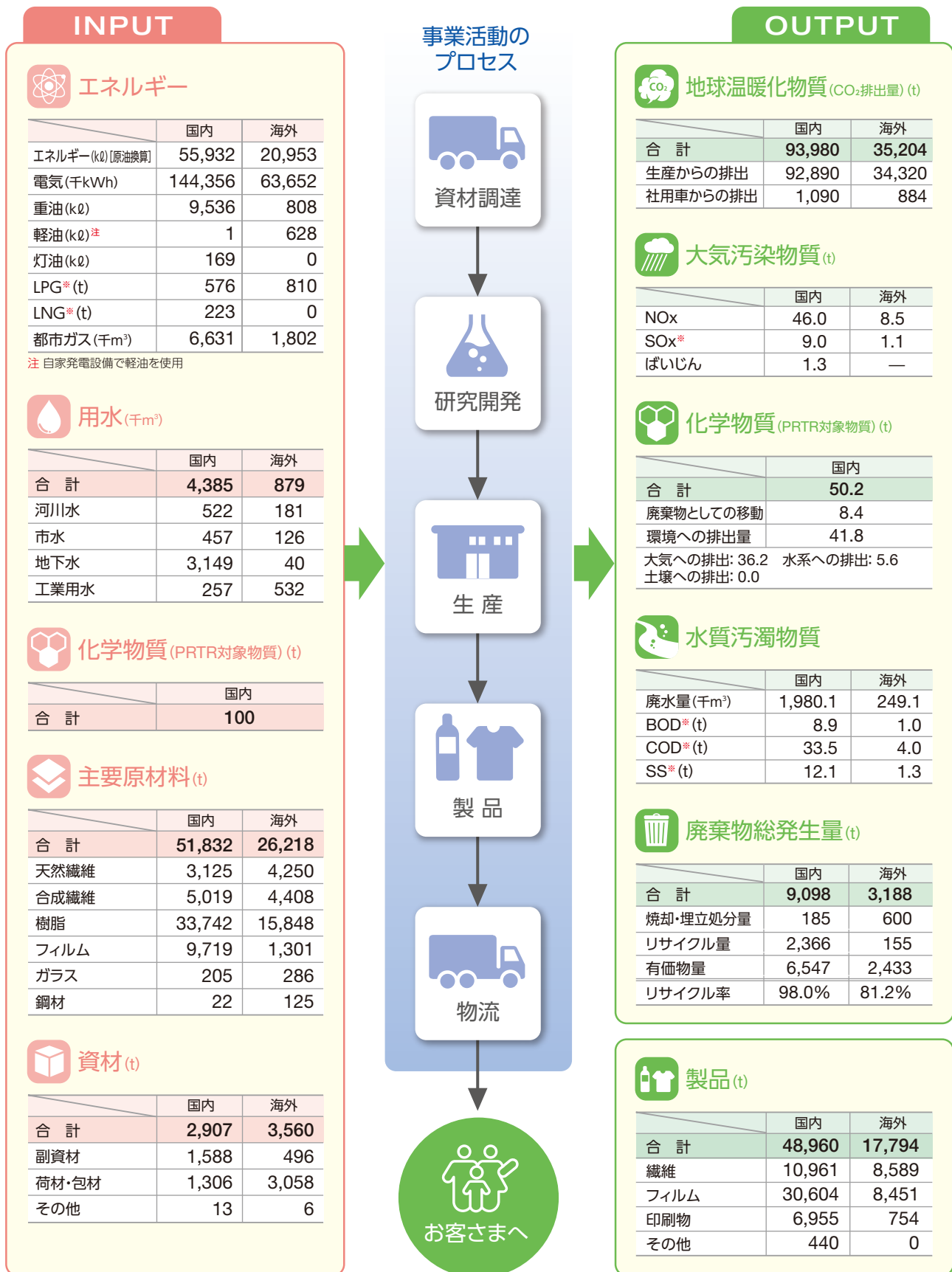


環境に優しい装置設計をしていきたいです。

★ 研究開発部 大神 周併

事業活動と環境負荷

地球環境との共存共栄をはかるため、事業活動に伴う環境への影響を把握し、環境負荷の低減に努めるとともに、環境に配慮した商品サービスを提供いたします。



1 内部統制システムの適切な運用

2 ステークホルダーとのコミュニケーション

3 人権尊重の職場づくり

4 社会貢献活動

5 環境経営

CSR博士からのメッセージ
日本を元気にするためにできること



使わない場所や物の電気、電源をこまめに落とし、節電に取り組みます。
★ 研究開発部 生田 和輝

※については、巻末折り返し部分の用語集をご参照ください。

CO₂排出量の削減

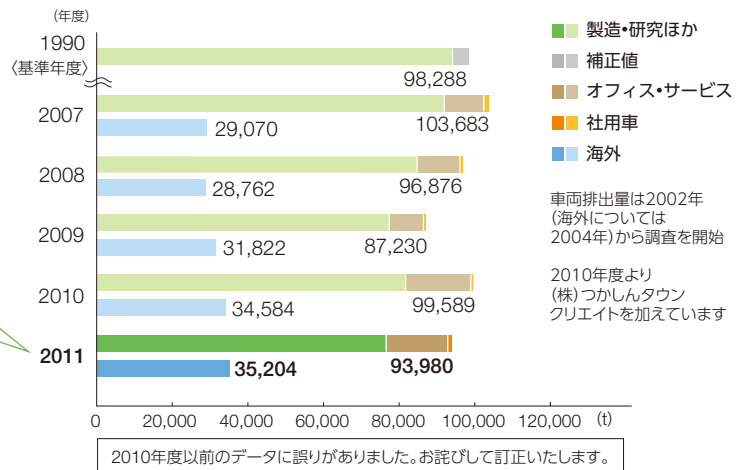
● CO₂排出量の削減のために省エネルギー活動を推進

「きめる、とめる、なおす、さげる、わける、かえる、ひろう」の7つの切り口で省エネルギー活動を推進し、CO₂排出量の削減に努めています。

主な取り組み

- ・ボイラ燃料をLNG(天然ガス)へ転換(宮津工場、グンゼ包装システム(株))
- ・深夜電力を利用したプール水温の調整(冷・温)(グンゼスポーツ(株))
- ・ボイラ、空調、空気圧縮機等を計画的に高効率機器へ更新

■ CO₂排出量の推移



● A重油からLNG(液化天然ガス)への燃料転換で、CO₂排出量を大幅に削減

宮津工場では都市ガス配管が敷設されていない地域でも、天然ガス^{注1}の利用が可能なLNG(液化天然ガス)サテライト設備^{注2}を導入し、ボイラ燃料をA重油よりも高効率なLNGへ転換し、CO₂排出量を大幅に削減(1,070t/年)しています。

注1 天然ガス: 気体状のものを都市ガス、液体状のものをLNG(液化天然ガス)と呼ぶ

注2 LNGサテライト設備: 液化天然ガスを保管、気化させる装置のこと



LNGサテライトタンク設備/宮津工場

● 社用車を低公害車[※]へ切り替えています

■ 低公害車導入実績

	総保有台数	未対応車	★ 良	★★ 良	★★★ 超	ハイブリッド車
台数	2009 287	64	21	14	176	12
	2010 251	62	17	9	148	15
	2011 260	62	17	7	158	16
比率(%)	2009 100	22	7	5	62	4
	2010 100	24	7	4	59	6
	2011 100	24	6	3	61	6

三ツ星以上の比率は **67%**

※については、巻末折り返し部分の用語集をご参照ください。

TOPICS

京都モデルフォレスト運動

京都府が推進する「京都モデルフォレスト運動」の趣旨に賛同し、グンゼ創業の地、綾部市において里山保全活動を行っています。2011年度は4回実施し、延べ100名が参加しました。里山の竹や樹木の間伐、そして間伐材を活用した歩道整備などを行っています。



CSR博士からの
メッセージ

日本を元気にするためにできること



グンゼの環境担当としてひとりでも多くの方に環境保全の大切さを理解してもらえよう、がんばっています。守ろう地球。がんばれ日本!

★ コーポレートコミュニケーション部 久保 忠文

大気汚染防止

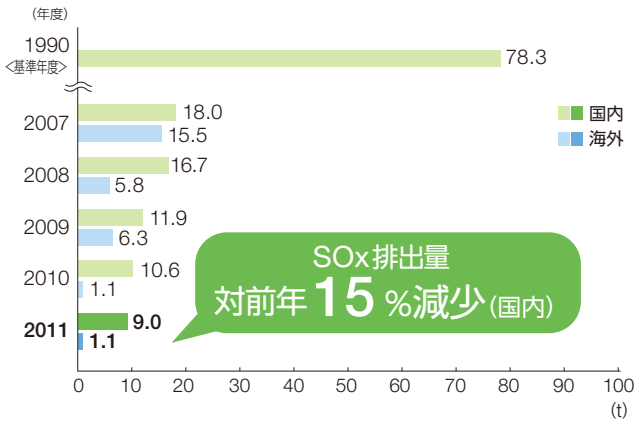
● 燃料転換により大気汚染物質の低減をはかっています

生産や暖房に使用しているボイラやコージェネ設備の燃料は、重油やガスを使用しており、燃焼時に硫黄酸化物(SOx)や窒素酸化物(NOx)、ばいじんが発生します。

SOx排出量削減のため環境への負荷の少ない都市ガスへの転換を国内外で取り組んでいます。

2011年度は宮津工場において重油から天然ガス、グンゼ包装システム(株)においてはLPGから天然ガスに燃料転換し、SOx、NOx、ばいじんを削減しています。

■ 硫黄酸化物(SOx)排出量の推移



■ 汚染賦課金負担金額(グンゼグループ)

	2009年度	2010年度	2011年度
金額(万円)	1,361	1,339	1,277

■ SOx、NOx測定結果

・ボイラ	ばいじん(g/m³)	NOx(ppm)	SOx(k値)
規制値	0.25~0.3	180~250	8.76~17.5
測定結果	0.003~0.048	48~103	0.05~1.1
・コージェネシステム(ディーゼル)	ばいじん(g/m³)	NOx(ppm)	SOx(k値)
規制値	0.10	950	8.76
測定結果	0.003~0.033	548~760	0.07~0.71

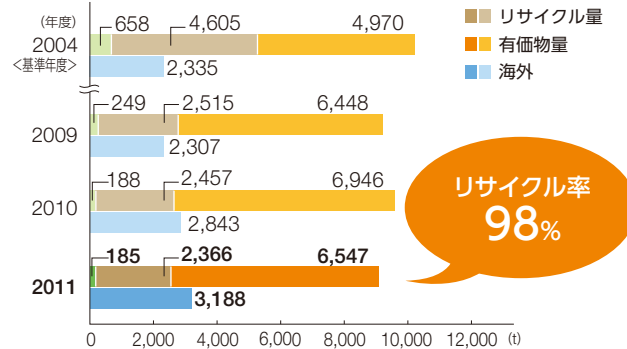
地域により規制値が異なります

廃棄物の有効利用と削減

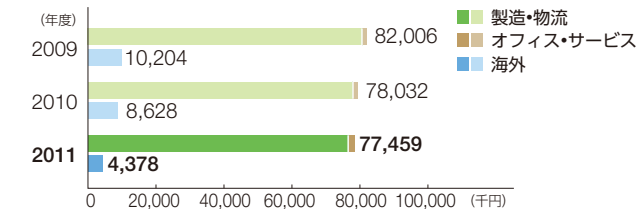
廃棄物の発生量は国内全体で9,098tとなり、目標に対して352t減少しました。処分量(焼却・埋立処分量)も前年より3t減少しています。

環境マネジメント活動の一環として、オフィスにおいても廃棄物発生量の調査を開始するとともに、これまで焼却していた廃棄物を分別し、リサイクルの推進で資源の有効活用を進めています。

■ 廃棄物総発生量



■ 廃棄物処理の費用



TOPICS

九州グンゼ(株)の産業廃棄物利用

廃棄処分せざるを得ないストッキング生地を、NPO法人「わーくらぶ・さかえ」に提供し、「ストッキング製たわし: ストピカ」づくりの材料として活用していただいています。



ストッキング生地をカットし、さまざまな色に染色



染色した生地を編む



ストッキング生地のできた「ストピカ」

水周りの掃除や
革製品磨きに使用

NPO法人 わーくらぶ・さかえ

脳卒中の後遺症等による中途障がい者の活動施設です。仲間とふれあいながら軽作業や地域との交流を通して自立した生活を目指しています。

1 内部統制システムの適切な運用

2 ステークホルダーとのコミュニケーション

3 人権尊重の職場づくり

4 社会貢献活動

5 環境経営



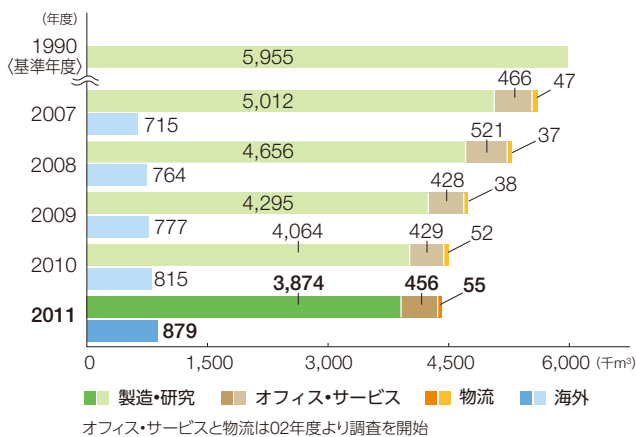
水質汚濁防止

● 用水使用量の削減

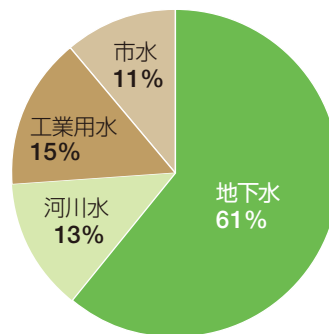
用水は主に製造部門における染色工程での加工や、空調の冷却などに使用しています。

全体使用量のうち、地下水が61%を占めています。国内部門の全体使用量は対前年で3%減少、海外部門では電子部門やアパレル部門の生産増加の影響により8%増加しています。ロスの削減や工程の改善、少量の水で染色加工が可能な設備の拡大により、さらなる用水使用量の削減に努めます。

■ 用水使用量の推移



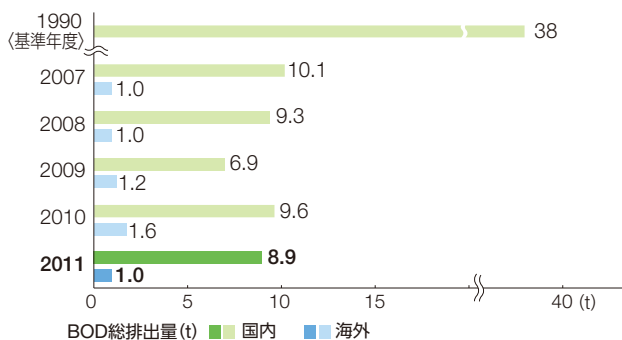
■ 用水使用量の内訳 (海外事業所含む)



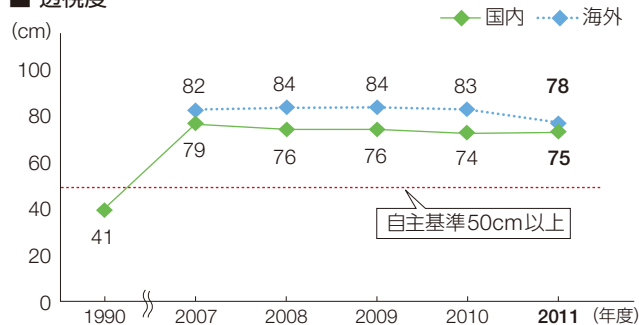
● 廃水には厳しい自主基準を設け、管理しています

廃水は主に繊維加工による染色工程から排出されています。これら廃水は、独自技術による処理設備を設置し着色度などの自主基準を設け、国内外問わず同一基準で厳しく管理した結果、法定、自主基準ともクリアしています。国内外問わず機能性製品の増加に伴い、廃水の水量と質が日々変化するなか、管理者教育などの技術伝承をはかり、日常管理を強化しています。

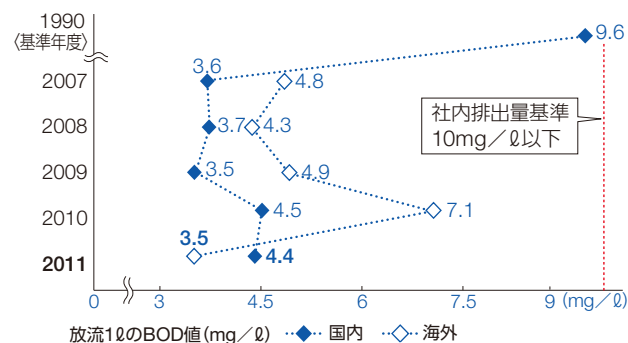
■ BOD排出量の推移



■ 透視度



■ BOD濃度の推移



■ 水質管理基準と2011年度実績

	単位	国の基準	自主基準	実績値 ()内は平均値	
				国内	海外
BOD	mg/l	40~120	10以下	1~9(4.4)	2~6(3.5)
COD	mg/l	40~120	30以下	9~29(18.4)	11~23(16.7)
SS	mg/l	40~150	10以下	3~14(6.8)注	2~9(6.1)
透視度*	cm	なし	50以上	52~99(75)	69~84(78)
着色度*	倍	なし	30以下	4~28(15)	10~20(15)

注 実績値は、月度ごとに計測した最大値です
一時的に自主基準を超えた場合は、速やかに改善処置をしています

※ については、巻末折り返し部分の用語集をご参照ください。

CSR博士からの
メッセージ

日本を元気にする
ためにできること



必要以上にケチらずに買い物(日本製)します。

★ 研究開発部 鴻野 勝正

化学物質管理

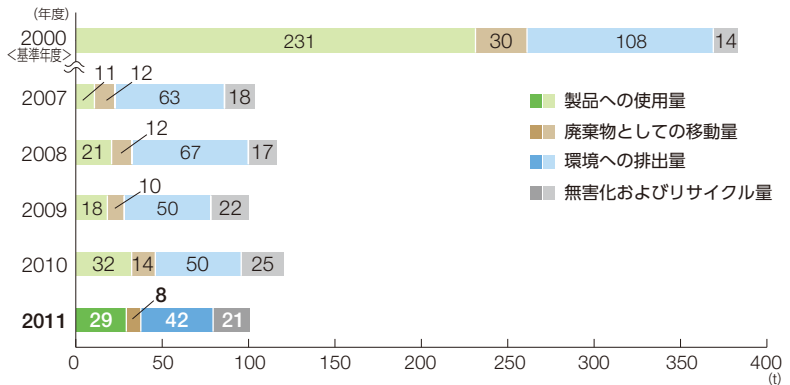
● PRTR対象物質の削減

環境に配慮した製品開発と環境リスクの低減をはかるために、PRTR対象物質の取扱量、排出量の削減に取り組んでいます。

トルエンを含まないインキや溶剤を使用することなどにより、PRTR対象物質の取扱量は100tと、前年より約20t減少しました。

2000年にPRTR法が施行され、対象物質の移動および排出量を把握して国へ報告することが義務づけられています。

■ PRTR対象物質取扱量と移動量



● 製品中に含まれる化学物質管理システムの構築

EUのRoHS指令^注に代表される「製品中に含まれる化学物質」に関する規制の動きがひろまるなか、電子部品事業部では、部材ごとの化学物質の含有情報をデータベース化することで、国内外における情報を共有し、お客さまへの迅速、かつ正確な情報提供に役立っています。また、今後想定される規制対象化学物質の追加・変更にも柔軟に対応することができます。2012年度はエンプラ事業部、開発事業部でもこのシステムを活用する予定です。

^注 RoHS指令(2006年7月EUで施行): 電気・電子機器に関する特定有害物質の使用制限についてEU(欧州連合)が決めた指令。生産から廃棄・処分している製品のライフサイクルにおいて、人の健康や地球環境負荷を最小限に抑えることを目的とし、鉛(Pb)、水銀(Hg)、カドミウム(Cd)、六価クロム(Cr6+)、ポリ臭化ジフェニール(PBB)、ポリ臭化ジフェニールエーテル(PBDE)の6種類の使用を制限するもの

● PCB使用機器の適正管理と計画的処理

PCB廃棄物(コンデンサー、蛍光灯、安定器)については、日本環境安全事業株式会社に委託し国の基準に従い計画的に処理を進めています。2011年度は宮津工場ほか4事業所における高濃度コンデンサー、蛍光灯、安定器計154台ほかを処理しました。微量PCBの混入が判明したトランス等の重電機器についても適正に管理しています。



PCB撤去作業/出雲アパレル(有)

■ 高濃度PCB入り機器の保管数と登録数(2012年3月末)

機器名	総保管数	登録数	登録対象外数
コンデンサー(高圧)	79台	78台	1台
コンデンサー(低圧)	70台	6台	64台
その他(ウエス)	1缶	—	1缶
蛍光灯の安定器	1,483台	198台	1,285台

■ 低濃度PCB混入の可能性のある機器^{*}の調査状況(1989年以前に製造された機器)

機器名	調査対象数	調査完了数	PCB混入数	未調査数
トランス	388台	289台	108台	99台
コンデンサー	149台	56台	10台	93台
その他	36台	21台	6台	15台
合計	573台	366台	124台	207台

^{*}については、巻末折り返し部分の用語集をご参照ください。

● 吹き付けアスベスト調査

2011年度は吹き付けアスベスト(含有率0.1%レベル1)の可能性のある6事業所について、実測値を測定しました。調査の結果、アスベスト含有が確認された1事業所については、定期的に環境測定を実施します。また、アスベスト含有の保温材等も計画的に撤去を進めています。

● 環境事故の未然防止

設備保全管理および環境法順守のための点検活動をしています。

2011年度は環境事故が1件発生しました。設備保全管理および環境法順守のための巡視の際、チェック項目を強化するなど、事例を共有し、再発防止に努めています。

1 内部統制システムの適切な運用

2 ステークホルダーとのコミュニケーション

3 人権尊重の職場づくり

4 社会貢献活動

5 環境経営





関西大学 社会安全学部・大学院社会安全研究科 教授・博士(法学)
日本経営倫理学会理事 経営倫理実践研究センター上席研究員
高野 一彦 様

1. 浸透しているCSR

本「CSR報告書2012」を拝読し、まず感じることは、会社としての風通しのよさである。誌面に掲載されている数多くの従業員の方々の笑顔の写真は、肩肘を張らない素朴な風通しのよい社風を感じることができる。これは、本報告書に掲載されている「CSRアンケート」の分析結果から推し量ることができる。概ね半数の従業員が職場の風通しがよいと答え、また会社に誇りをもっていると答えている。グループ全体で約9,000人の従業員を抱える大企業でありながら、このような風通しのよい社風の醸成に成功しているのは、同社が「人間尊重と優良品の生産を基礎として、会社をめぐるすべての関係者との共存共栄をはかる」という創業の精神を原点として、CSRを基軸とする経営を行っているからにほかならない。

CCSRO (CSR担当役員)とCSR推進室が、CSR博士の認定、CSR活動優良事業所表彰などのさまざまな施策を通して従業員にCSR活動を積極的に働きかけており、これが風通しのよい社風の醸成に奏功しているように思う。

2. 実効性の高いコンプライアンス経営

このような風通しのよい社風の醸成は、コンプライアンス経営にも資することとなる。前掲「CSRアンケート」では、約3分の2の従業員が「職場で不正行為があると認識したら放置しない」と答え、また「職場のメンバーは必要に応じ、お互いに助け合っている」と答えた従業員は70%を超えている。特筆すべきは、グループとして「風通し」を独自に定義し、またハラスメントのような曖昧な行為については、具体的な事例にまで落とし込んで「当社はこう考える」という線引きを試みている点である。

近年、多くの企業が商法学的な内部統制の仕組み・構造をこぞって導入し、業務効率とコンプライアンス経営のコンフリクトに悩むなか、同社は企業風土の醸成による「共感の統制」を行っており、多くの企業が見習うべきコンプライアンス経営を実現しているように思う。

3. そのほか本報告書の素晴らしい点

前述以外にも、本報告書において素晴らしい点が数多くあったので、その一端をご紹介したい。

第一は、本業に根付いた社会貢献活動を行っている点である。東日本大震災発災直後の約1週間で、肌着・ソックスなど約2億円相当の同社製品を送るなど、被災者支援に貢献した。また本年度は、東北グンゼ(株)で生産した肌着の売上の一部を支援金として寄付する「がんばろう! 東北」キャンペーンなど、被災者支援を継続して行っている。さらに敏感肌に悩む子どもたちに、低刺激肌着を開発するなど、グンゼが社会から受けている期待を的確に把握し、これを本業に根差して地道に体現する社会貢献活動は評価に値する。創業の理念が、社会貢献活動にも生きてるように思う。

第二は、環境活動がとても充実している点である。環境負荷に関する数値データは時系列でわかりやすく記載されており、多くの数値は良好に推移している。同社のCSR報告書は、もともと環境報告書を端緒としているそうだが、体系的で継続的な取り組みは環境先進企業として評価に値する。

第三は、ネガティブな情報も詳細に報告している点である。内部通報ラインへの通報件数とその内容、お客様相談室への苦情件数、職場における事故の内容など、本来であれば公表したくないであろう情報も丁寧に公開している点にとっても好感がもてる。

これらは企業イメージの向上に貢献していることと思う。このような素晴らしい点を今後のCSR活動と公表において継続していただきたい。

4. 改善をするとさらによくなるであろうと思われる点

その一方で、さらなる飛躍のために改善すべき点をいくつか挙げておきたい。

第一は、コーポレートガバナンスと内部統制に関する記述である。たとえば、10名の取締役のうち、独立性の高い社外取締役を2名選任している点、9名のチーフオフィサーが特定分野をグループ横断的に監督するとともに、週1回程度の経営執行会議で情報共有と迅速な意思決定を行っている点など、コーポレートガバナンス上の特筆すべき特長は多い。また、「グンゼ行動規範」を定立し、研修等により経営理念の周知をはかるとともに、業務監査や「なんでも相談ホットライン」などの通報窓口でネガティブな情報を収集し、定期的に経営トップに報告され、改善される仕組み(いわゆるPDCAサイクル)を確立し、これを全社CSR推進委員会がつかさどっている点など、内部統制システムの完成度も高い。これらは、CSRの目的である「事業の継続性」に欠かせない要素であり、企業価値向上に寄与することとなるので、もう少し丁寧に記述してもよいかと思う。

第二は、リスクマネジメントである。東日本大震災の際は即座に大阪本社にCCSROを本部長とする中央防災対策本部を設置し、緊急危機対応を行うとともに、的確な復興支援を行うことができた。この対応は評価に値するが、今後、この経験をもとに事業継続計画(Business Continuity Plan:BCP)を策定し、発災が予想されている首都直下、東海、東南海、南海地震に備えることが望ましい。

5. 投資家目線を加味したCSR報告書

多くのCSR評価指標は、その3分の1をコーポレートガバナンスと内部統制に関する評価項目が占めており、また近年はBCPの策定と完成度に関する指標を入れている。これらは「事業の継続性」の評価に欠かすことができない指標であり、CSR報告書の目的にも合致している。本報告書は完成度が高く、前述の指摘によりその価値を減ずることはないが、投資家目線を多少なりとも加味することによって、さらに企業価値の増進に寄与する報告書に昇華する可能性を秘めているのではないかと思料するものである。

第三者意見を 受けて

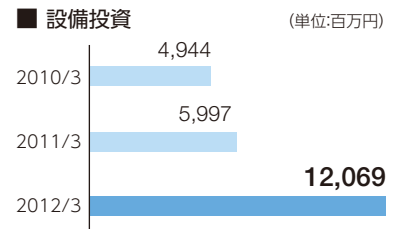
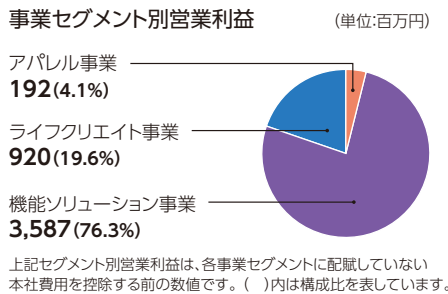
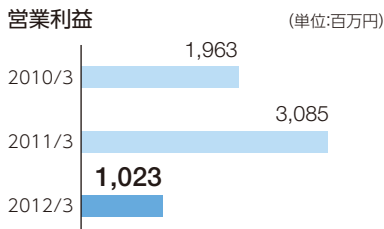
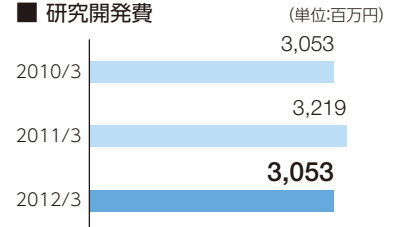
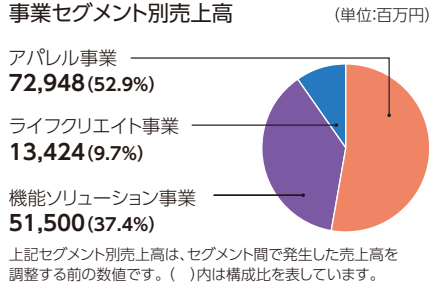
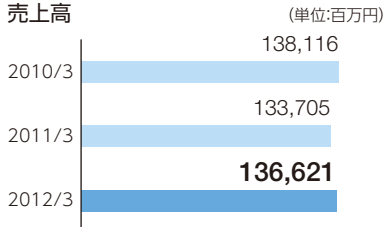
高野先生には、「コーポレートガバナンスとリスク管理の専門家」として、わたしたちの取り組みに対する評価と、今後の取り組みへのご助言をいただきました。そのご意見をふまえ、社会がわたしたちに期待している諸課題を解決するために、より一層ステークホルダーとの対話をはかってまいります。

また、ご指摘にあるとおり、投資家の皆さまの視点をさらに意識したコーポレートガバナンスと内部統制に関する取り組みの充実や、事業継続に関する指標などの開示に努めてまいります。

会社概要 (2012年3月31日現在)

創業	明治29年(1896年)8月10日	本店	〒623-8511 京都府綾部市青野町膳所1番地
代表者	代表取締役社長 平田 弘	大阪本社	〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田一丁目8番17号 大阪第一生命ビル
資本金	261億円	東京支社	〒103-0027 東京都中央区日本橋二丁目10番4号 グンゼ日本橋ビル
従業員数	2,082名(単体) 8,963名(連結)		
上場証券取引所	東京証券取引所・大阪証券取引所		

■ 連結業績



■ 連結対象会社

機能ソリューション事業

プラスチックフィルム 福島プラスチック株式会社/株式会社小津加工センター/
グンゼ包装システム株式会社/グンゼ高分子株式会社/
Gunze Plastics & Engineering Corporation of America/
Gunze Plastics & Engineering Corporation of Europe N.V./
上海都是新包装有限公司/上海都是新塑材有限公司/青島吉福包装有限公司

電子部品 エルマ株式会社/Gunze Electronics U.S.A. Corp/
GGI Technology Limited/Guan Zhi Holdings Limited/
東莞冠智電子有限公司/都宏光電股份有限公司/台湾都是股份有限公司

エンジニアリングプラスチック 綾部エンプラ株式会社

メディカル 郡是医療器材(深圳)有限公司

アパレル事業

インナー/レッグ 東北グンゼ株式会社/出雲アパレル有限公司/養父アパレル株式会社/
倉吉グンゼ株式会社/Gunze (Vietnam) co., Ltd./Thai Gunze co.,Ltd./
山東冠世針織有限公司/郡是(上海)商貿有限公司/大連坤姿時裝有限公司/
九州グンゼ株式会社/兵庫グンゼ株式会社/P.T. Gunze Socks Indonesia/
グンゼ物流株式会社

繊維資材 津山グンゼ株式会社/中央繊維資材株式会社/加賀グンゼ株式会社/
上海都是通虹纖維有限公司/P.T. Gunze Indonesia/郡是(上海)國際貿易有限公司

その他 株式会社グンゼオフィスサービス

ライフクリエイト事業

グンゼ開発株式会社/株式会社つかしんタウンクリエイト/
グンゼエンジニアリング株式会社/グンゼグリーン株式会社/
グンゼスポーツ株式会社

■ 事業内容

機能ソリューション事業(生産財など)

- プラスチックフィルム (ペットボトル用熱収縮フィルムなど)
- エンジニアリングプラスチック (複写機・プリンターの転写ベルトなど)
- 電子部品 (タッチパネル、導電性フィルムなど)
- メディカル材料 (生体内吸収性縫合糸、人工皮膚、生体内吸収性骨接合材など)
- メカトロ (印刷関連の自動省力化機器、高速製袋包装機など)
- 光学フィルム

アパレル事業(消費財)

- メンズインナーウェア
- キッズインナーウェア
- レディースインナーウェア
- ストッキング
- ソックス
- ハウスカジュアルウェア (ホームウェア、ナイトウェア)
- 繊維資材 (工業用シン糸、産業資材)
- その他 (テキスタイル、絹織物)

ライフクリエイト事業(サービス)

- 商業デベロッパー (商業施設の運営)
- エステイト開発 (不動産の賃貸など)
- エンジニアリング (省エネ事業など)
- 温浴施設 (つかしん天然温泉「湯の華」)
- グリーン事業 (樹木・花卉販売など)
- フィットネスクラブ

CSR博士からの
メッセージ

日本を元気にする
ためにできること



未来を創造する企業 共存共栄で幸福社会を作り出そう。

★ 研究開発部 高山 正雄



グンゼCSR報告書2012 パフォーマンスデータ集

P11

● CSRアンケート結果

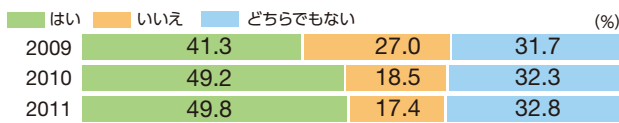
アンケート結果は自由意見を含め、各層、部門CSR推進責任者へフィードバックし、それぞれ対策を講じています。

実施期間 2011年10月中

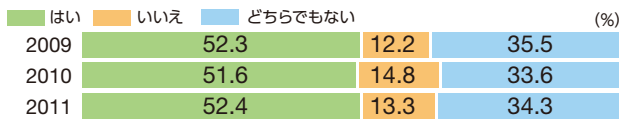
配布対象 グンゼグループで勤務する構成員

	配布(人)	回収(人)	回収率(%)
2009年度	6,746	5,886	87
2010年度	6,544	5,702	87
2011年度	6,399	5,440	85

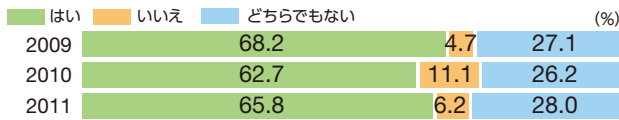
職場は何でも言い合え、風通しがよい



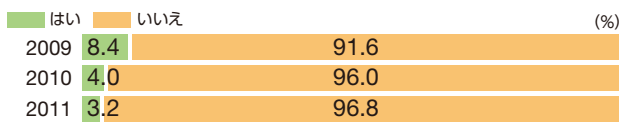
この会社で働いていることを誇りに思っている



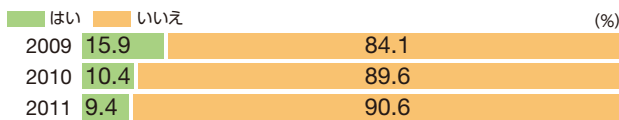
職場で不正行為があると認識したら放置しない



過去1年でセクシャル・ハラスメント被害を受けたことがある



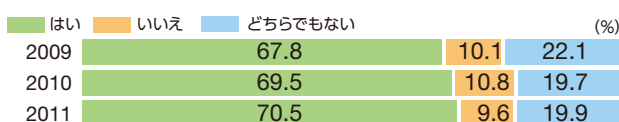
過去1年でパワー・ハラスメント被害を受けたことがある



上司は仕事がうまくいったときや特別に努力したときに言葉をかけてくれる



職場のメンバーは必要に応じ、お互いに助け合っている



P12

● CSR活動優良事業所表彰の選考基準

評価項目	指標	工場部門	オフィス・サービス部門	
環境活動	CO ₂ 削減	売上原単位前年実績比 総量前年実績比	10点 —	— 10点
	廃棄物発生量	売上原単位前年実績比 総量前年実績比	5点 —	— 10点
	リサイクル	リサイクル率実績	3点	—
	用水使用量	売上原単位前年実績比	4点	—
	低公害車	低公害車数/保有車両数	3点	—
	環境マネジメントシステム運用	自主監査および自主点検結果	10点	—
環境ストロングポイント	地域清掃活動、環境エコ展への参加、環境イベントへの参加・ボランティア など	5点	10点	
小計		40点	30点	
CSR活動	労災、加害交通事故、火災事故 各5点	事故内容により減点*	15点	15点
	ワークライフバランス	ノー残業デー実績	5点	10点
	人権啓発活動	人権研修会開催、参加など	5点	5点
	CSR推進活動	CSRアンケート回収率	10点	10点
		CSRアンケート結果	10点	10点
	社会貢献活動	CSR推進ポイント	5点	5点
社会貢献活動	内容、件数または延べ参加時間等を考慮	10点	15点	
小計		60点	70点	
コンプライアンス減点	表示・PL問題、環境事故、ITセキュリティ、重大なハラスメント、建物・設備事故など	3~5点/件減点	3~5点/件減点	
合計		100点	100点	

内容、件数によりマイナス評価点になる場合があります

P22

● 労働災害・交通災害発生状況

	労働災害		交通災害	
	うち 休業災害		うち 休業災害	
2010年3月31日現在	20	8	19(7)	6(0)
2011年3月31日現在	16	7	16(2)	9(0)
2012年3月31日現在	16	7	22(9)	8(1)

交通災害の()の件数は、加害件数を示しています

● 「心の電話相談室」における相談実績

	電話相談の総件数	
	うち 心に関する相談件数	
2010年3月31日現在	34	9
2011年3月31日現在	38	1
2012年3月31日現在	46	17

P26

● グンゼラバアース倶楽部 支援先一覧

会員からの支援申請団体	
NPO法人 ロシナンテス	http://www.rocinantes.org/
NPO法人 エコネットワーク津山	http://www3.tvt.ne.jp/~econet/
アンケート結果、運営委員検討会にて支援を決定した団体	
NPO法人 国境なき医師団日本	http://www.msf.or.jp/
NPO法人 国境なき子どもたち	http://www.knk.or.jp/
病氣と子どもネット・京都	http://www.npo-net.or.jp/kodomonet/
NPO法人 日本クリニックラウン協会	http://www.cliniclowns.jp/
NPO法人 NPO人権センター	http://www.geocities.jp/humanrights1998/index.html
公益財団法人スペシャルオリンピックス日本	http://www.son.or.jp/
公益社団法人 セーブ・ザ・チルドレン	http://www.savechildren.or.jp/
NPO法人 アムダ	http://amda.or.jp/
NPO法人 シャプラニール	http://www.shaplaniir.org/
NPO法人 ACE	http://acejapan.org/
エイズ孤児支援 NGO-PLAS	http://www.plas-aids.org/
一般財団法人 夢現エデュテイメント	http://www.send-to2050.jp/
NPO法人 里山ねっと・綾部	http://www.satoyama.gr.jp/
NPO法人 カタリバ	http://www.katariba.net/
NPO法人 森は海の恋人	http://www.mori-umi.org/
公益社団法人 CIVIC FORCE	http://civic-force.org/
特定公益増進法人 WWFジャパン	http://www.wwf.or.jp/
NPO法人 JEN	http://www.jen-npo.org/



P5

三つの躰

●あいさつをする

あいさつは、相手の人格を認め尊重することです。あいさつは思いやりの心であり、感謝の気持ちをあらわします。あいさつは、相手と心を通わせ、よりよい人間関係を築く第一歩です。あたたかい言葉と笑顔は、心をなごませ、喜びを感じさせます。

●はきものをそろえる

そろっていることは、美しいと感じる心です。そろえるとは、小さなこともおろそかにしない誠実さです。そろえてあるはきものははきやすい。先々のことを考える気配りです。乱れを直すことは、気持ちを引き締め、自らを律する心がけです。

●そうじをする

そうじをすることは、正しさ、美しさ、すがすがしさを愛することです。そうじをすることは、働くことの楽しさ、仕事を愛する心を養います。そうじをすることは、物事のけじめをつけることです。そうじをすることによって、人にここちよさと喜びを与えます。

P17

Gunzeグループサプライヤー行動規範

国連グローバルコンパクト、ILO条約、経団連企業行動憲章を参照しており、国内外のGunzeグループおよびサプライヤーの皆さまに順守することを要請しています。

GunzeHP URL:<http://www.gunze.co.jp/csr/supplier/supplier.html>

P22

Gunze安全衛生方針

創業の精神である「人間尊重」の理念のもと、従業員の安全と健康を守ることが、経営の基盤であり、企業としての社会的責任であることを認識し、従業員が安全で健康に働ける快適な職場環境を実現するための活動を積極的に推進します。

安全衛生方針重点実施項目

- ・安全衛生諸法令の順守および必要な自主規程の制定
- ・計画的、継続的な安全衛生管理活動の推進
- ・潜在的な危険の抽出と改善の推進
- ・メンタルヘルス対策、生活習慣病対策の推進
- ・大規模自然災害対策の推進

P25

NOx(Nitrogen Oxides)

窒素酸化物

大気汚染物質や酸性雨の原因のひとつ。

P27

PRTR(Pollutant Release and Transfer Register)

化学物質の排出移動量登録制度。化学物質の排出量を把握、集計し、公表する仕組み。

コージェネ

コージェネレーションシステムのこと。Co(共同)のエネルギーをGeneration(発生)させるシステム。発電時に原動機から発生する排熱を回収して、冷暖房や給湯、蒸気などの用途に有効利用することで省エネを可能にし、CO₂排出量の削減を実現。

P28

LPG

液化石油ガス

石油精製の過程において得られるガスで、プロパン、ブタンを主成分とした炭化水素の化合物を液化したもの。

LNG

液化天然ガス

メタンを主成分とした天然ガスを冷却し、液化した無色透明の液体。

SOx(Sulfur Oxides)

硫黄酸化物

大気汚染物質や酸性雨の原因のひとつ。

BOD(Biochemical Oxygen Demand)

生物化学的酸素要求量

微生物が水中の有機物を酸化分解するときに必要な酸素の量。主に河川の汚濁指標として使用。

COD(Chemical Oxygen Demand)

化学的酸素要求量

水中の汚濁物質が化学的に酸化するときに必要な酸素の量。主に海域や湖沼の汚濁指標として使用。

SS(Suspended Solids)

浮遊物質

水中に浮遊している物質の量(mg/l)。水質指標のひとつ。

P29

低公害車

CO、NOx、HC^注の排出を抑制する目的で順次切り替えています。

☆: NOx、HCを25%以上低減

☆☆: NOx、HCを50%以上低減

☆☆☆: NOx、HCを75%以上低減

基準値: 2000年排出ガス規制値

注 CO、NOx、HC:大気汚染物質のひとつ

窒素酸化物に対する従来の対策を強化するとともに、自動車交通から生じる粒子状物質の削減をはかるため、自動車NOx・PM法が2002年10月施行

CO(Carbon Monoxide):一酸化炭素

HC(Hydrocarbon):炭化水素

NOx(Nitrogen Oxides):窒素酸化物

P31

透視度

人が目視で確認できる透明度(水中での視認距離)で、cm表示。

着色度

Gunze独自の基準。処理水を水道水で希釈して30cmの透視度計に入れ、水道水と比較して同じように見えたときの希釈倍率。数字が小さいほど、色が薄いことを示します。

P32

低濃度PCB混入の可能性のある機器

1989年以前に製造された絶縁油を使用している機器は微量のPCBが混入している可能性があるため、調査が義務づけられています。

表紙の写真は、「グンゼCSR博士2011」および「未来を担う子どもたち」です。「日本を元気にするためにわたしたちができること」をテーマに、より多くのステークホルダーの皆さまとのコミュニケーションをはかりたいとの願いを込めて本報告書を発行しています。

グンゼ株式会社

大阪本社 〒530-0001 大阪市北区梅田一丁目8番17号 大阪第一生命ビル
お問い合わせ先:CSR推進室
TEL 06-6348-4817 FAX 06-6348-4814

URL <http://www.gunze.co.jp/>